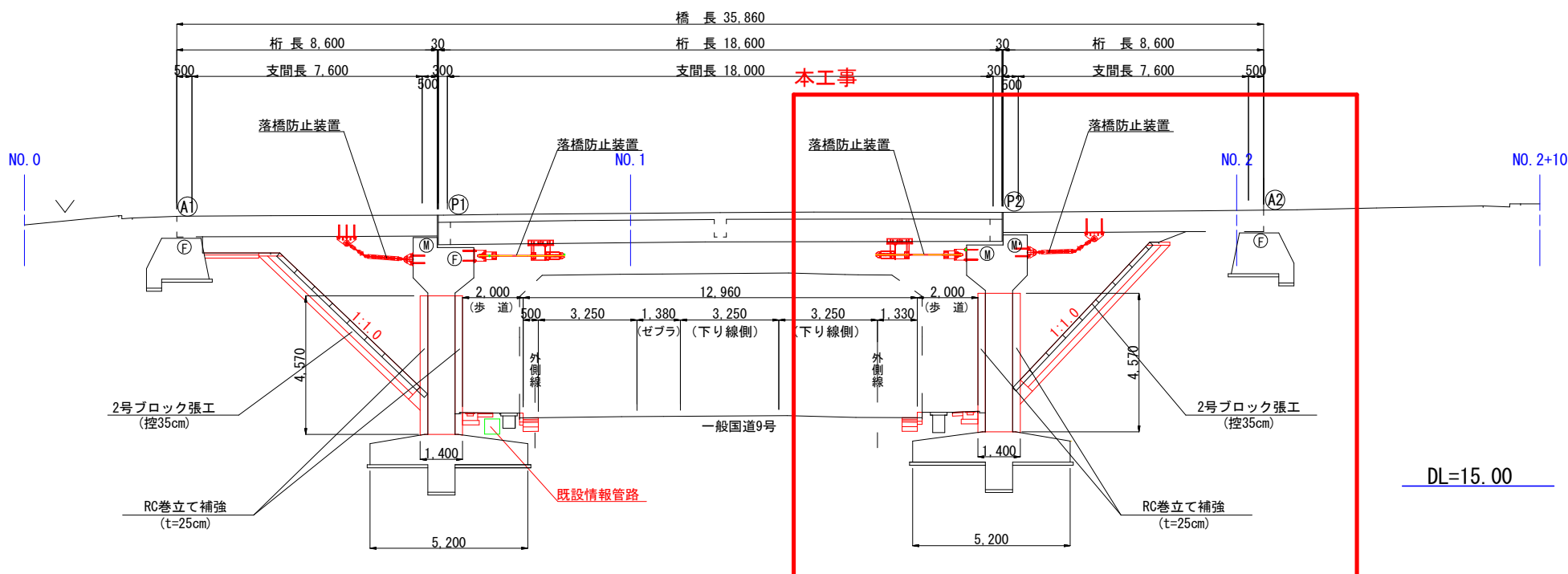


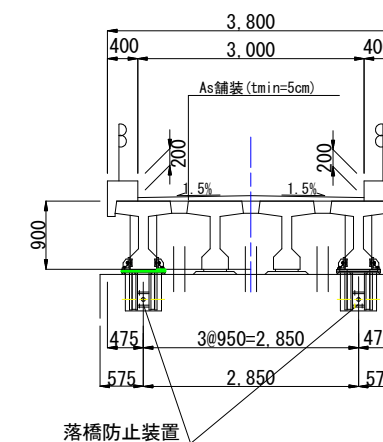
側面図 S=1:100

坂ノ上橋 耐震補強橋梁一般図

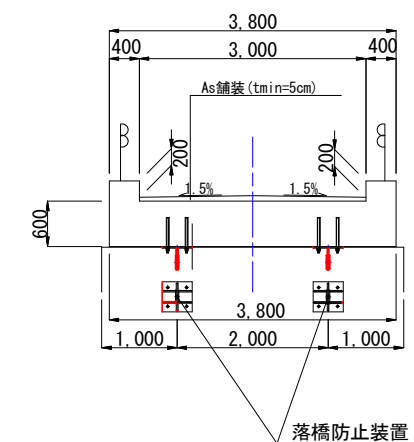
上部工断面図 S=1:50



PCT桁部

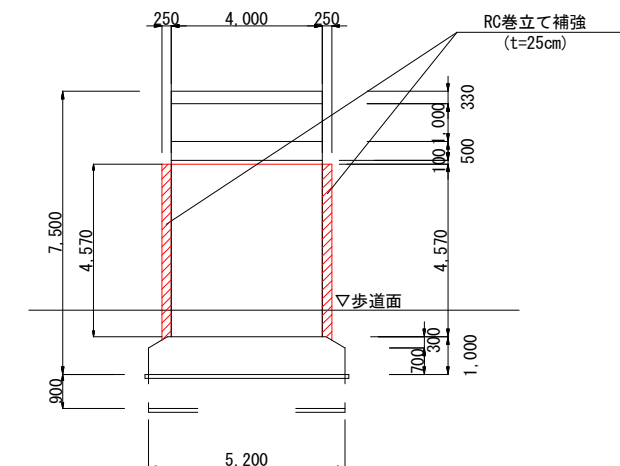


RC床版部

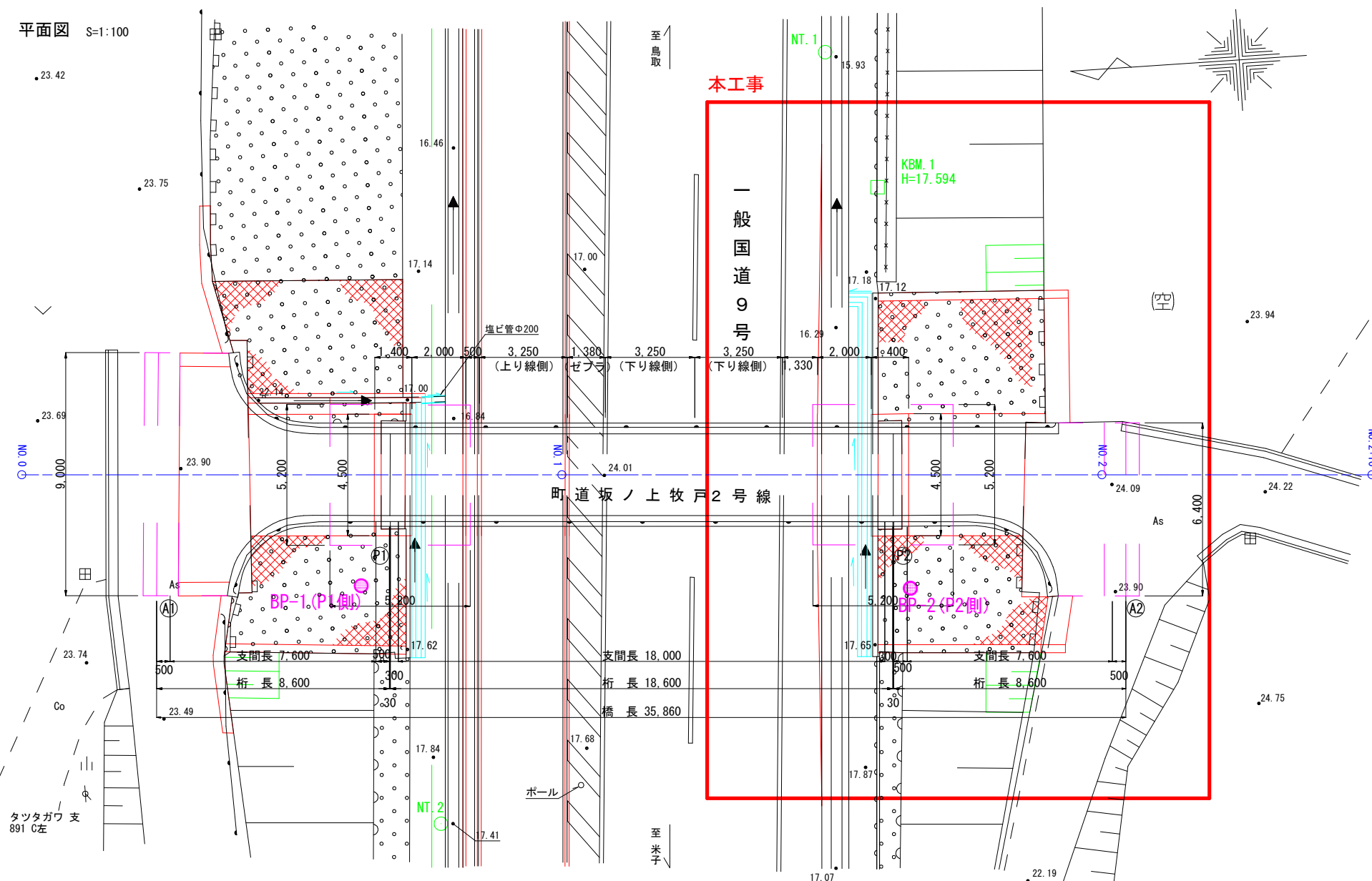


橋脚断面図 S=1:100

P1・P2橋脚（共通）



平面图 S=1:100



設計条件

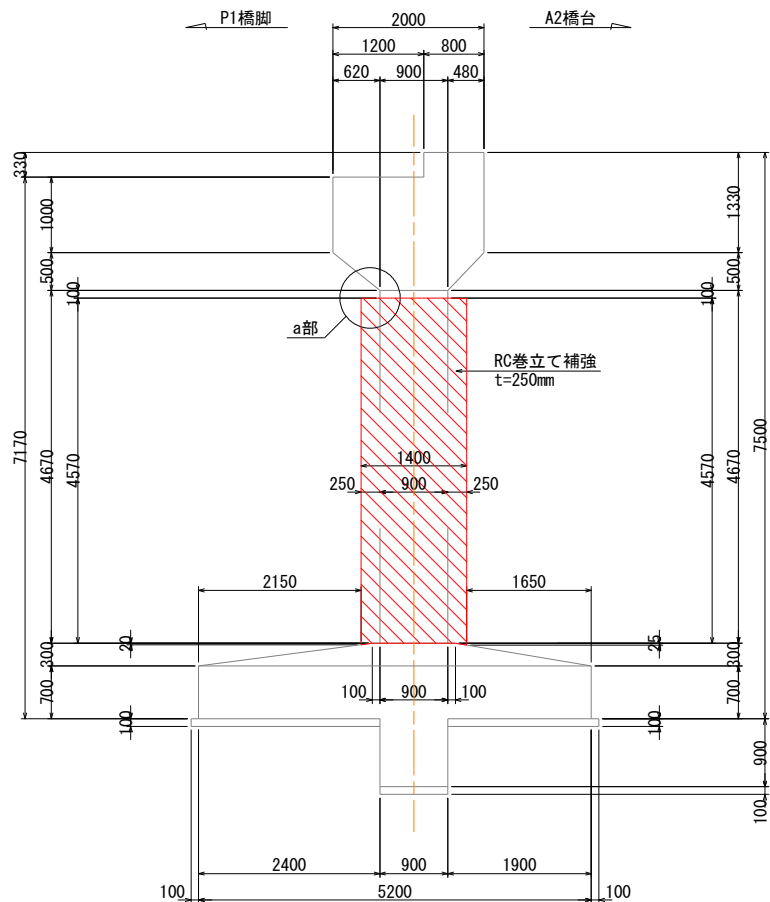
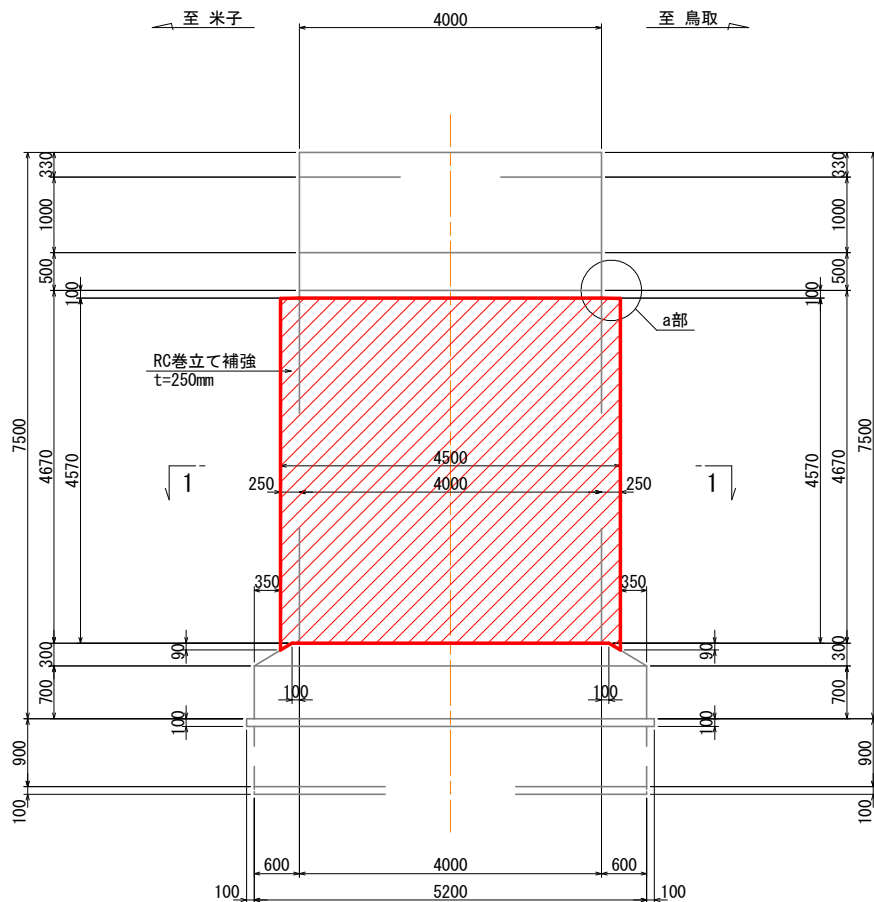
橋 名	坂ノ上橋	
路 線 名	町道坂ノ上牧戸2号線	
橋 の 等 級	2等橋	
国 道 名	一般国道9号	
橋 長	35.860m	
桁 長	8.600m+18.600m+8.600m	
支 間 長	7.600m+18.000m+7.600m	
幅 員	3.00m(3.800m)	
斜 角	90° 00′	
舗 装	アスファルト舗装	
縦 断 勾 配	0.5%直線勾配	
横 断 勾 配	1.5%拌み勾配	
設計荷重	活荷重	TL-14
	雪荷重	ws=1KN/m ²
	添架物	案内標識
設計水平震度		レベル1地震動Kh=0.17、レベル2地震動kh=0.40
上部構造	A1～P1	RC単純床版橋
	P1～P2	プレテンション方式PC単純T桁橋
	P2～A2	RC単純床版橋
下部構造	橋 台	重力式橋台
	橋 脚	壁式(短形柱)
	基 礎	直接基礎
適 用 方 書	既 設 橋	道路橋示方書(昭和47年)、耐震設計(昭和47年)
	耐震補強	道路橋示方書・解説Ⅰ～Ⅴ(平成24年3月)

路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図名	坂ノ上橋 耐震補強橋梁一般図		
位置	東伯郡琴浦町筥津		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全16葉中の内1		
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

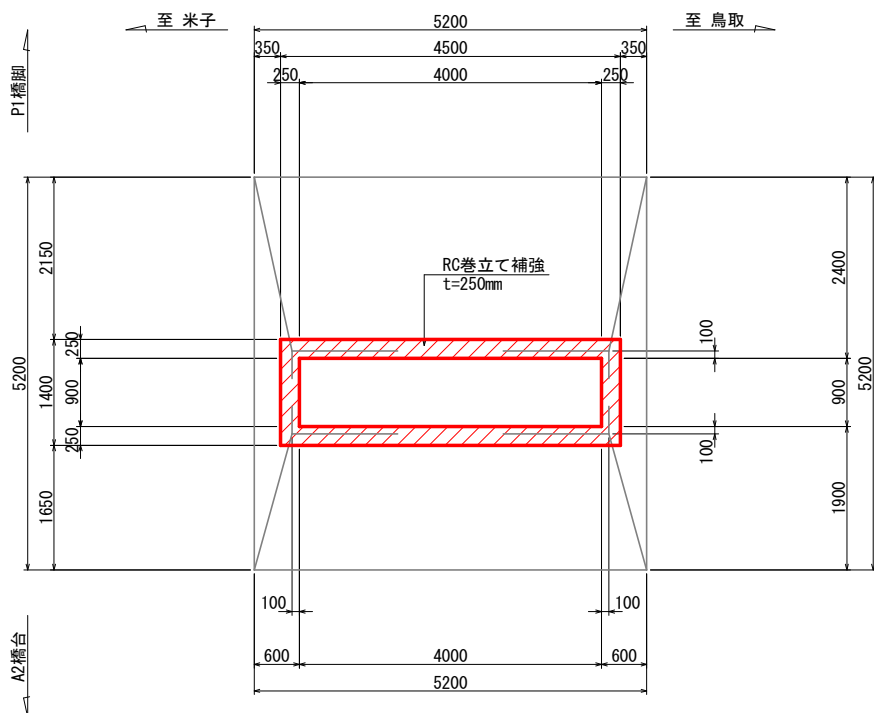
P2橋脚耐震補強構造図 S=1/50

(RC巻立て工法)

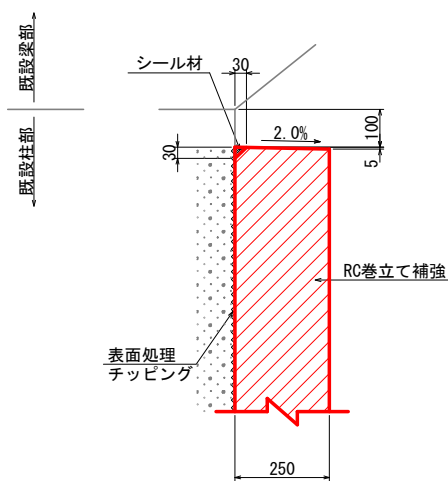
正面図




平面図
1-1



巻立て天端(a部)詳細図 S=1/10



※  は、補強部分を示す。

材料強度・材質

コンクリート	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$
鉄筋	SD345

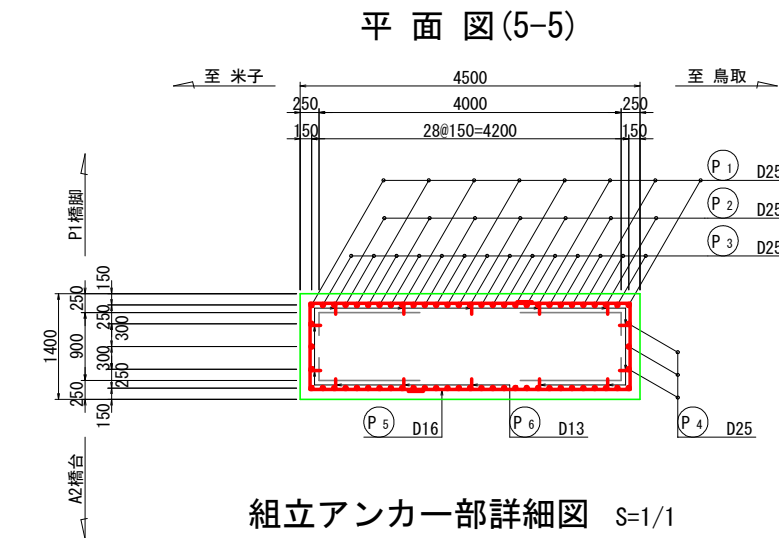
[注記]

- 施工前には必ず現況寸法実測を行い、設計図との整合等を確認し、製作・施工を行うこと。
- 既設コンクリート面は、適切な下地処理を行うこと。
- アンカー鉄筋の削孔については、RCレーダー等による鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう位置を決定すること。

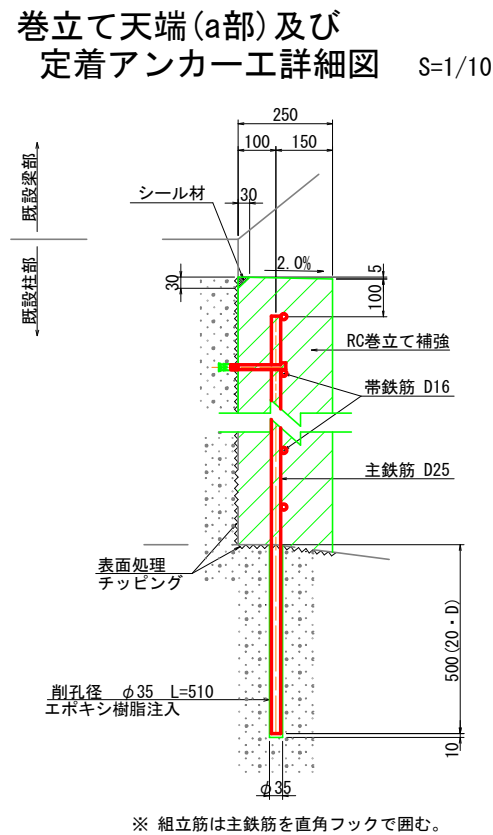
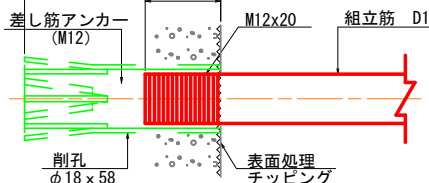
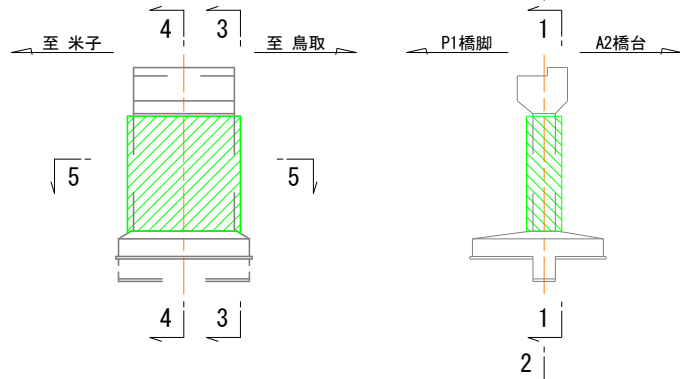
路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	P2橋脚耐震補強構造図		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 1 6 葉 中 の 内 2		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

$$S=1/50$$

側 面 図
4 - 4 3 - 3

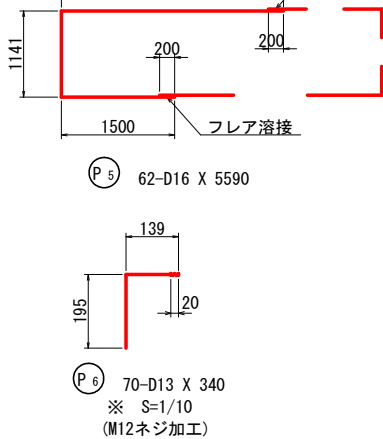
$$1 - 1 \quad 2 - 2$$


(参考図)

 $S=1/10$
$$S=1/5$$


記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1-1	D25	4000	16	3. 98	15. 92	255	↑ (16)
P 1-2	"	970	16	"	3. 86	62	↑
P 2-1	"	3000	14	"	11. 94	167	↑ (14)
P 2-2	"	1970	14	"	7. 84	110	↑
P 3	"	4470	28	"	17. 79	498	↑
P 4	"	4970	6	"	19. 78	119	↑
P 5	D16	5590	62	1. 56	8. 72	541	□ <62>
P 6	D13	340	70	0. 995	0. 34	24	□ (M12ネジ加工)
1776							
(圧接箇所) <フレア溶接箇所>							
D25			1211 kg	(30)			
D16			541 kg		< 62>		
D13			24 kg				
合 計			1776 kg	(30)	< 62>		

注) コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
鉄筋の材質は全てSD345

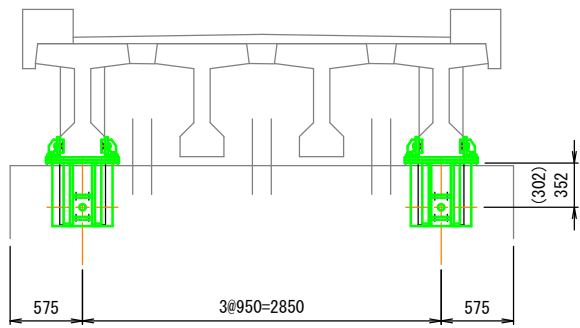


1. 施工前には必ず現況寸法実測を行い、設計図との整合等を確認し、製作・施工を行うこと。
2. 既設コンクリート面は、適切な下地処理を行うこと。
3. アンカー鉄筋の削孔については、RCレーダー等による鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう位置を決定すること。
4. アンカー定着は、エポキシ樹脂（圧縮降伏強度50N/mm²以上）を用いて行うこと。
5. 帯鉄筋継手位置は千鳥配置とする。

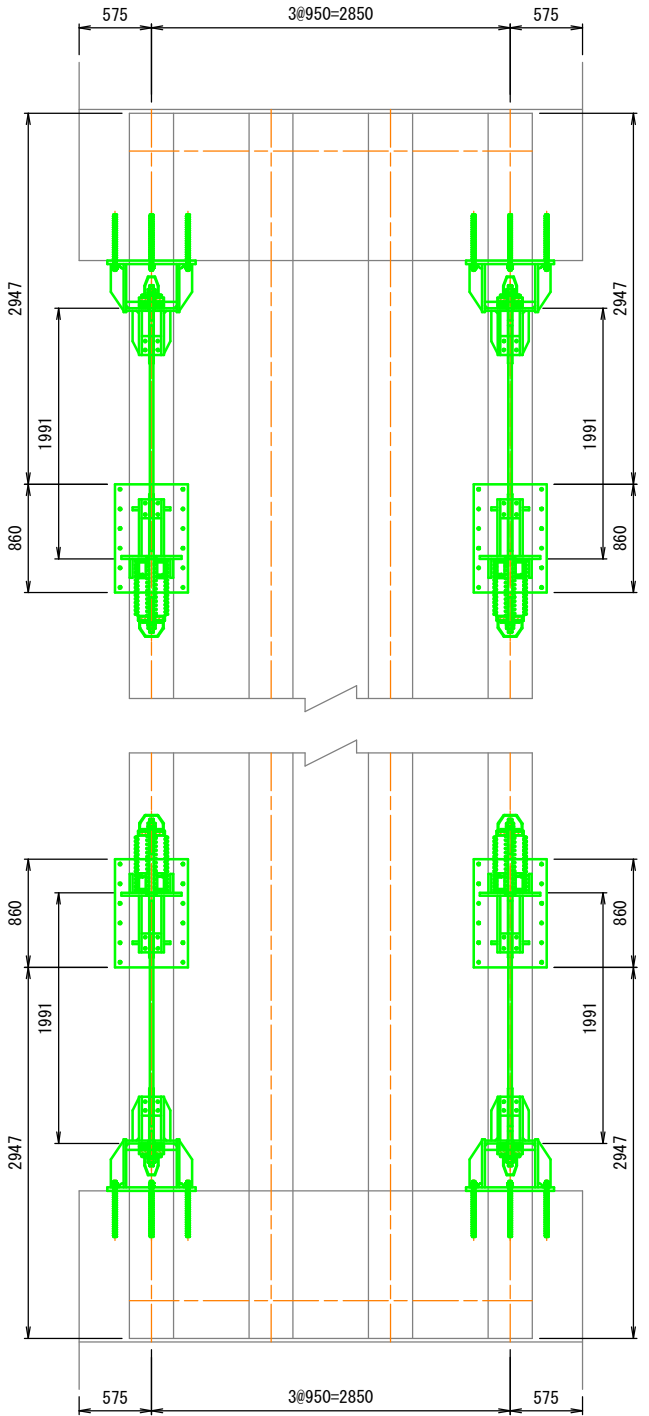
路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図名	P2橋脚耐震補強配筋図		
位置	東伯郡琴浦町篁津		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全16葉中の内3		
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

落橋防止装置詳細図（その1）
（PCT桁部）

断面図 S = 1:30

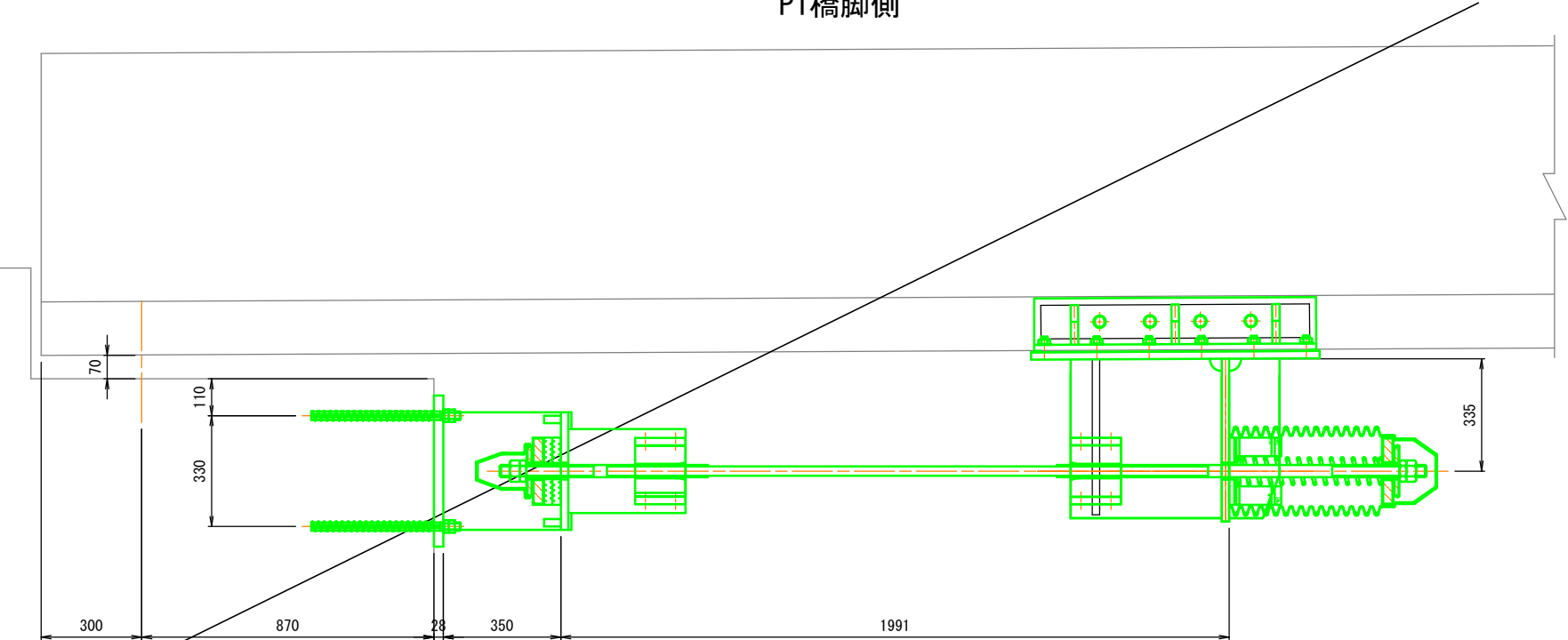


平面図 S = 1:30

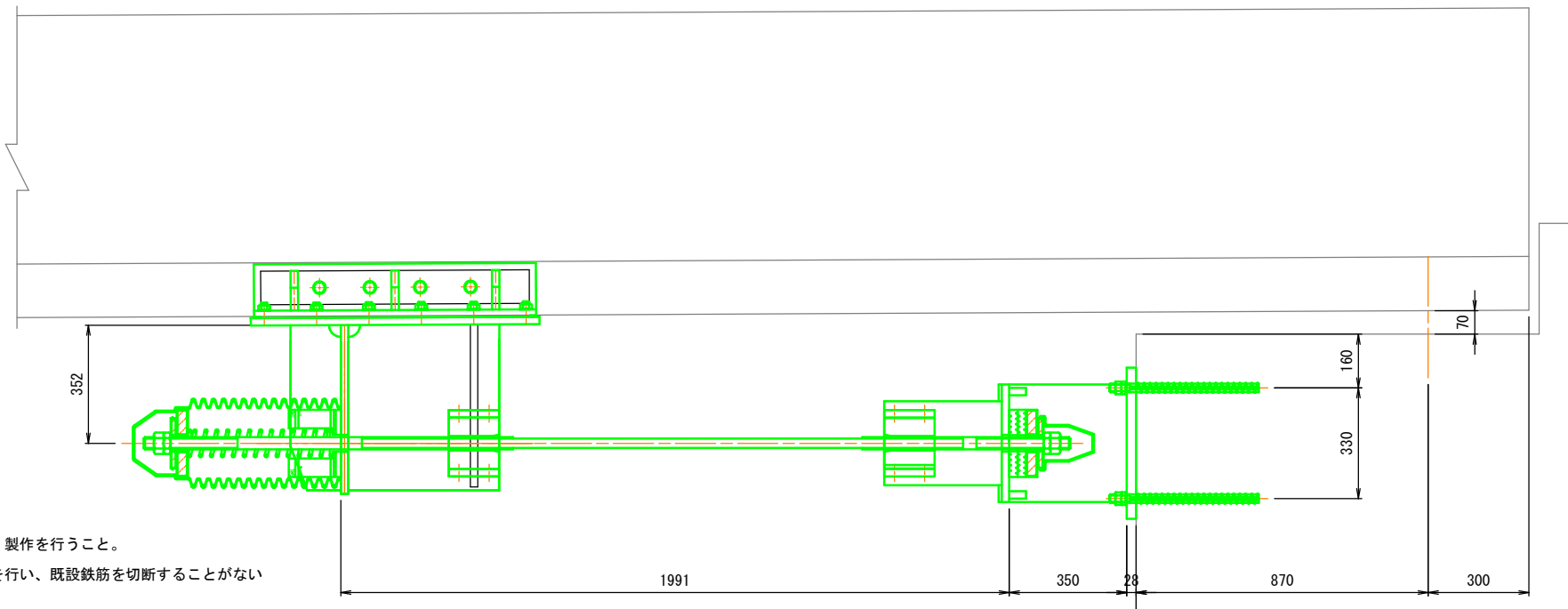


側面図 S = 1:10

P1橋脚側



P2橋脚側

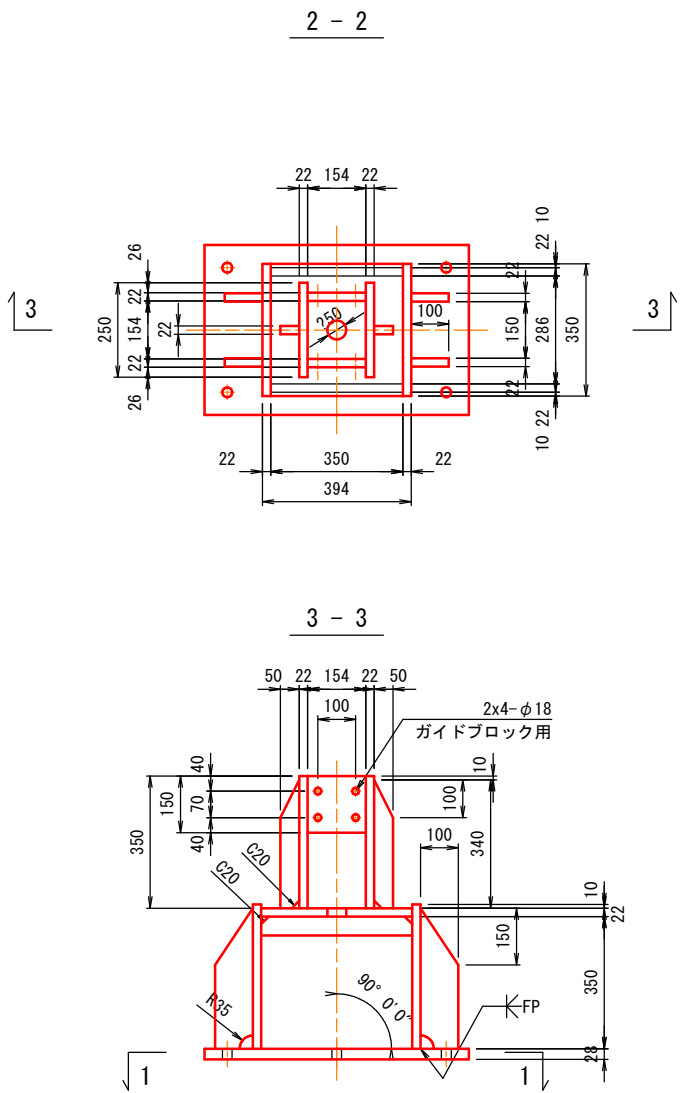
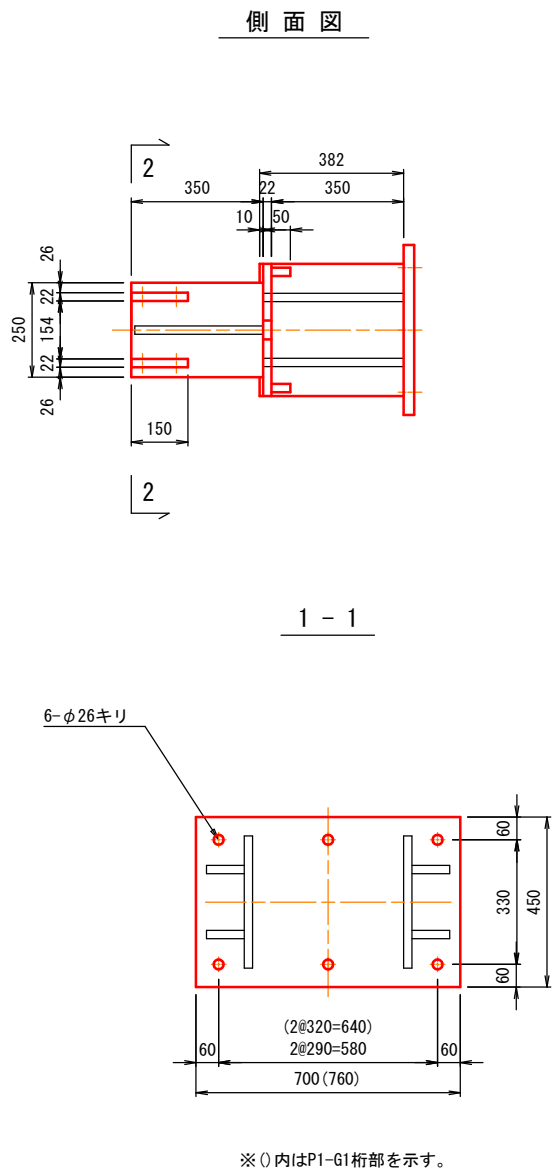


- 注
- 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
 - 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないように十分配慮すること。
 - 下部工アンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
 - 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55 アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
 - 特記なき材質はSM490Aを示す。
 - 溶接記号「F・P」は完全溶け込み溶接を示す。
 - 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
 - 落橋防止装置は納入前に完成形にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。
 - 下部工ブラケットの背面部はチッピング及び注入材・シール材の処理を行うこと。

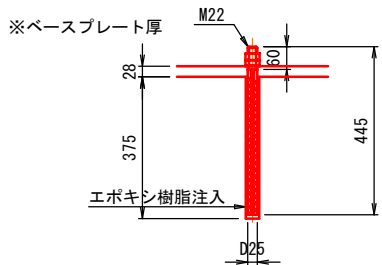
路線名	町道 坂ノ上 牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	落橋防止装置詳細図（その1）		
位 置	東伯郡琴浦町簗津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全16葉中の内4		
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

落 橋 防 止 装 置 詳 細 図 （その2）
(PCT桁部)

下部エブラケット詳細図 S = 1:10



アンカーボルト・ナット



※○内はP1橋脚起点側を示す

ブラケット材料（一基当たり）

- 1-P1 700[760]x28x450 (SM490A)
- 2-P1 350x22x382 (SM490A)
- 1-P1 350x22x350 (SM490A)
- 2-P1 350x22x50 (SM490A)
- 4-P1 100x22x372 (SM490A)
- 2-P1 250x22x350 (SM490A)
- 2-P1 154x22x150 (SM490A)
- 2-P1 50x22x340 (SM490A)
- 6-Anc. Bolt D25x445 (SD345)
- 6Nuts (M22) 1種, 3種
- 22-Washers (M22)

- 注)
- 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
 - 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
 - 下部エアンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
 - 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55 アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
 - 特記なき材質はSM490Aを示す。
 - 溶接記号「F・P」は完全溶け込み溶接を示す。
 - 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
 - 落橋防止装置は納入前に完成形にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。
 - 下部エブラケットの背面部はチッピング及び注入材・シール材の処理を行うこと。

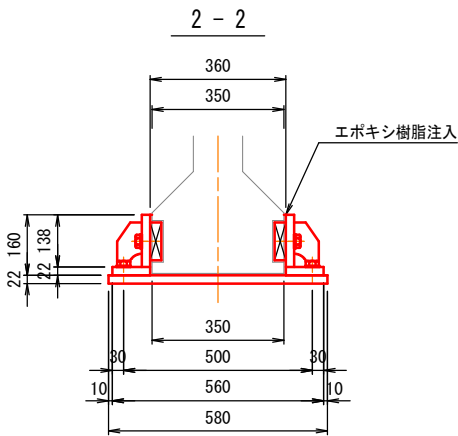
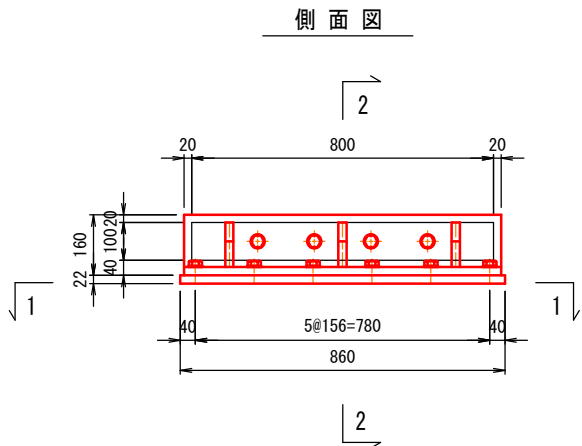
路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	落橋防止装置詳細図（その2）		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 1 6 葉 中 の 内 5		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

落橋防止装置詳細図 (その3)
(PCT桁部)

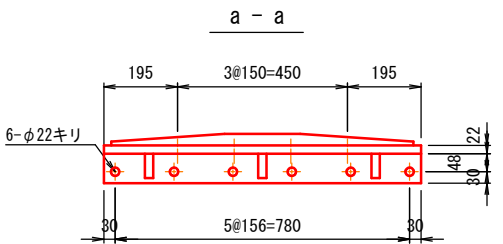
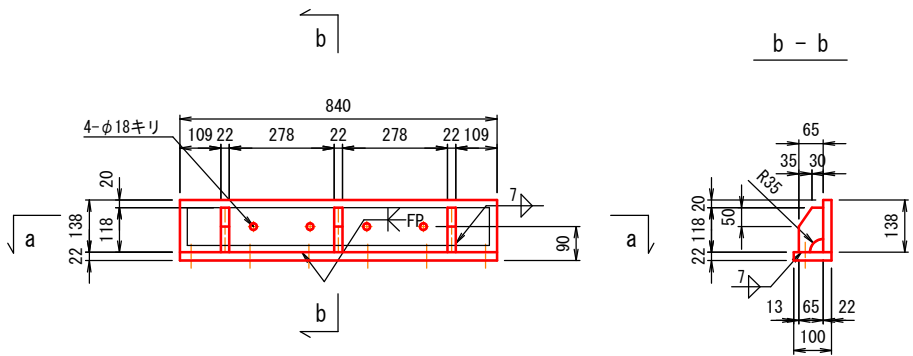
上部エブラケット詳細図 S = 1:10
(U-ウェッジフレーム NETIS:KK-180015-A)

桁側

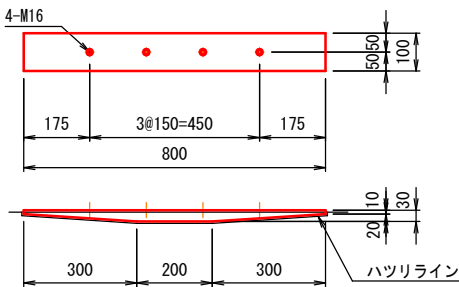
桁下面側



補強板詳細図



くさび板詳細図

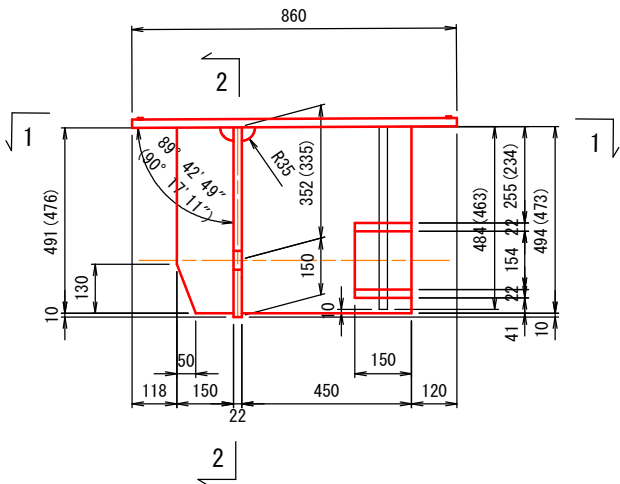


ブラケット材料 (一基当り)

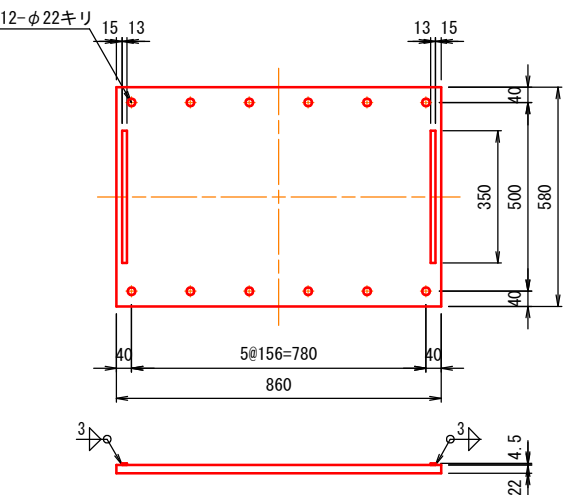
2-P1 138x22x840 (SM490A)
2-P1 100x22x840 (SM490A)
6-P1 118x22x65 (SM490A)
2-P1 100x30x800 (SM490A)
12-Bolt M20x80 (強度区分8.8) 座金(2枚)付
8-Bolt M16x40 (強度区分8.8) 座金付

側面図

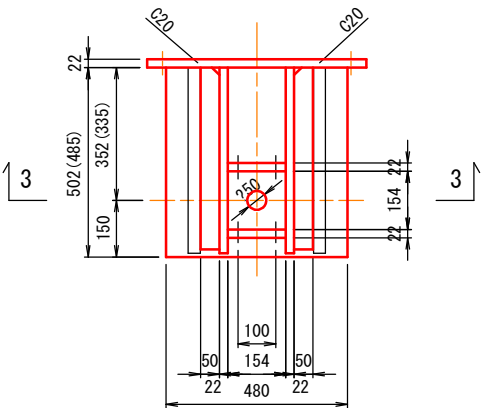
※ () 内寸法は、P1側の値を示す。



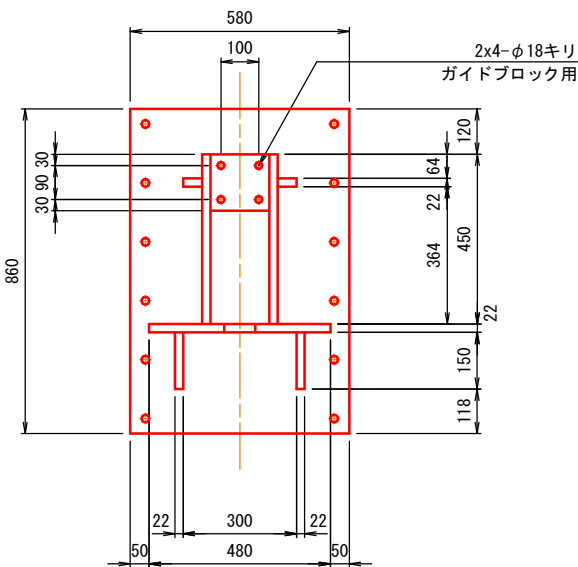
1-1



2-2



3-3



注)

- 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
- 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
- 下部工アンカー定着は既設躯体より、15φ (φ: アンカー径) 以上を確保すること。
- 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材: HDZ55 アンカーネジ部、ナット、ワッシャー: HDZ35
- 特記なき材質はSM490Aを示す。
- 溶接記号「F・P」は完全溶け込み溶接を示す。
- 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
- 落橋防止装置は納入前に完成形にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。
- 下部エブラケットの背面部はチッピング及び注入材・シール材の処理を行うこと。

P1側ブラケット材料 (一基当り)

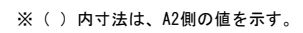
1-P1 580x22x860 (SM490A)
1-P1 480x22x502 (SM490A)
2-P1 494x22x450 (SM490A)
2-P1 491x22x150 (SM490A)
2-P1 442x22x50 (SM490A)
2-P1 154x22x150 (SM490A)
2-P1 350x4.5x13 (SM490A)

P2側ブラケット材料 (一基当り)

1-P1 580x22x860 (SM490A)
1-P1 480x22x485 (SM490A)
2-P1 473x22x450 (SM490A)
2-P1 476x22x150 (SM490A)
2-P1 463x22x50 (SM490A)
2-P1 154x22x150 (SM490A)
2-P1 350x4.5x13 (SM490A)

路線名		町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）				
図名		落橋防止装置詳細図（その3）		
位置		東伯郡琴浦町笹津		
縮尺		図示	単位	mm
図号		全16葉中の内6		
令和3年度施工				琴浦町
琴浦町役場				

取 付 詳 細 図 S = 1:10



部 品 図 S = 1:10

No	名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量			備 考
					P1	P2	合 計	
1	緩衝パッキン	φ200x25	合成ゴム	枚	4	4	8	
2	セーフティストッパー	φ200x165	SS400, ネオプラス, 合成ゴム	個	2	2	4	
3	コイルスプリング	φ83x467	SWOSC-B	本	2	2	4	P Eコーティング
4	防錆支圧板	φ200x34	SS400, ネオプラス	枚	4	4	8	
5	防錆座金	φ156x18	SS400, ネオプラス	枚	4	4	8	
6	防錆キャップ (A)	φ162x160	合成ゴムまたはTPE	個	2	2	4	
7	防錆キャップ (B)	φ265x690	合成ゴムまたはTPE	個	2	2	4	
8	ガイドブロック	150x150x150	EPDM	組	4	4	8	六角ボルト・ナット と座金付
9	P C鋼より線・ナット	φ36x2760	SWP R (TP-30)	組	2	2	2	P Eコーティング

Technical drawing of a mechanical part showing front and top views with dimensions.

Top View: A circular part with a central hole. The outer diameter is $\phi 200$. The inner hole has a diameter of $\phi 90$. A dimension line indicates a radius of $R50$ for the outer edge.

Front View: A cross-section of the part. The total height is 155 . The height of the central hole is 131 . The thickness of the part is 24 .

Technical drawing of a spring. The top view shows a circular cross-section with a wire diameter of 10 and an outer diameter of 83. The side view shows the spring's height as 467.

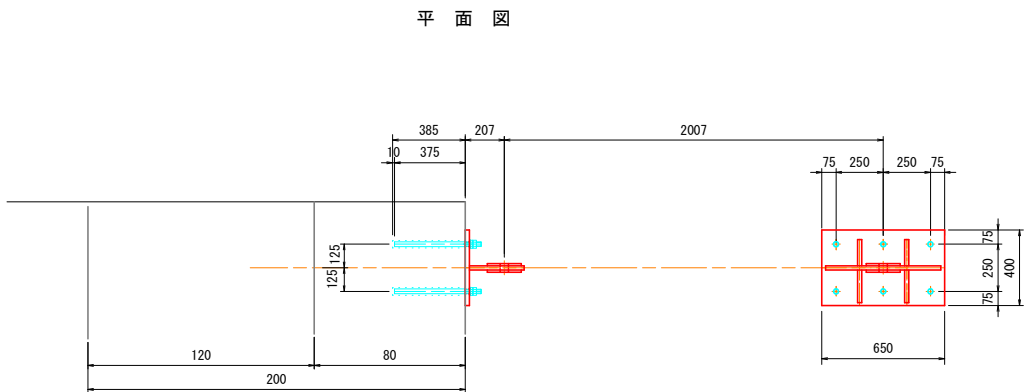
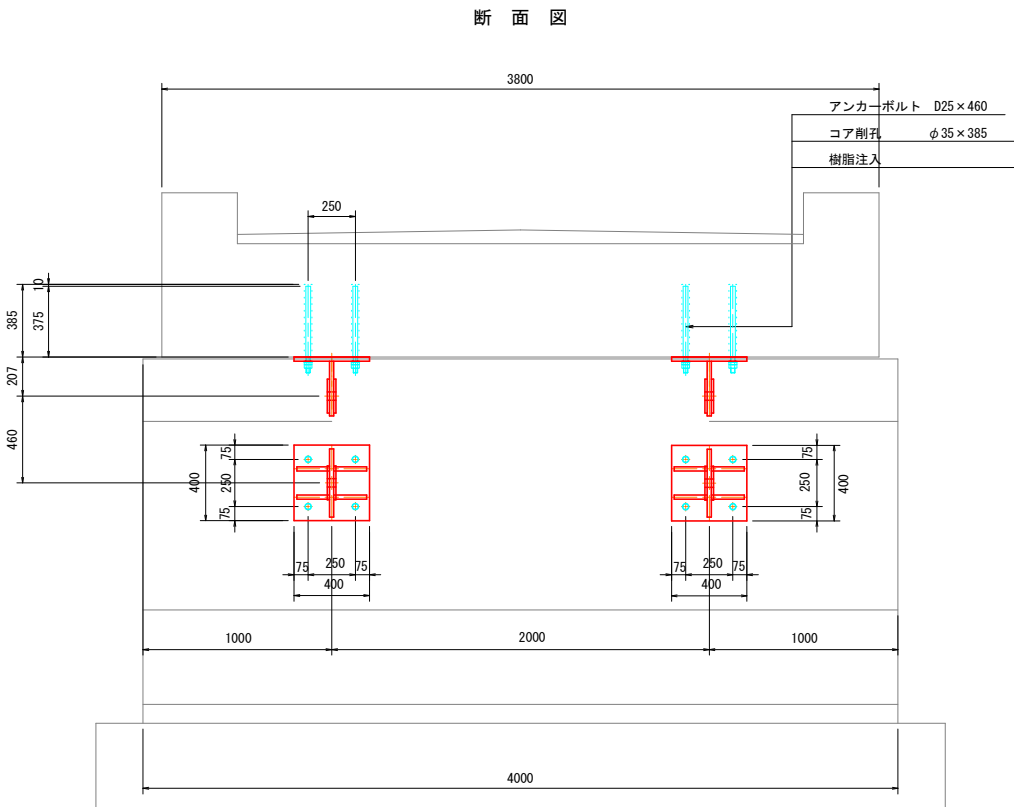
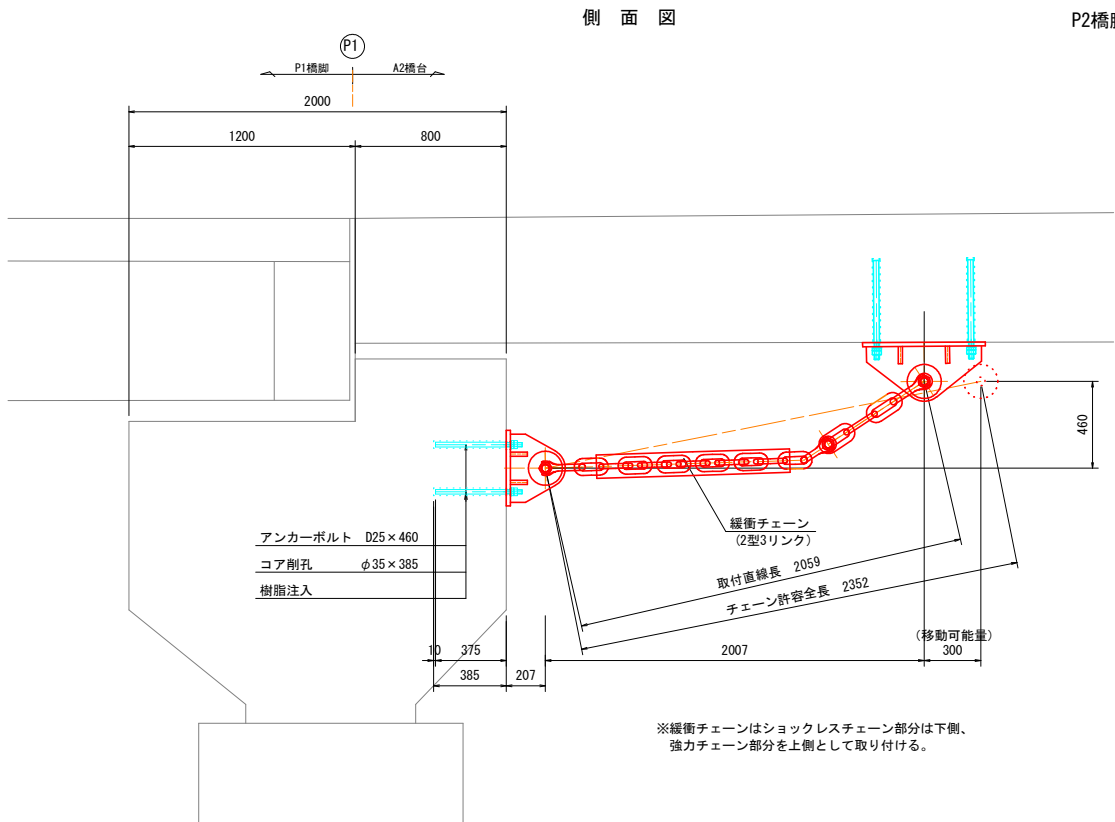
Technical drawing of a red fire hydrant. The top view shows a circular flange with an outer diameter of $\phi 265$ and an inner diameter of $\phi 215$. The side view shows a total height of 690, a top section height of 130, and a middle section height of 95. The hydrant body is shown with wavy lines representing threads.

Technical drawing of a wooden beam (No. 10) showing dimensions and assembly details. The drawing includes a side view of the beam with a diameter of 27.8 and a length of 2760. It also shows a detail of the beam end with a diameter of 36 and a length of 280. The beam is labeled "下部工側" (Lower Work Side) and "桁側" (Truss Side). Dimensions for the beam's position relative to the truss are given as 63.5, 55, 29, and 21.

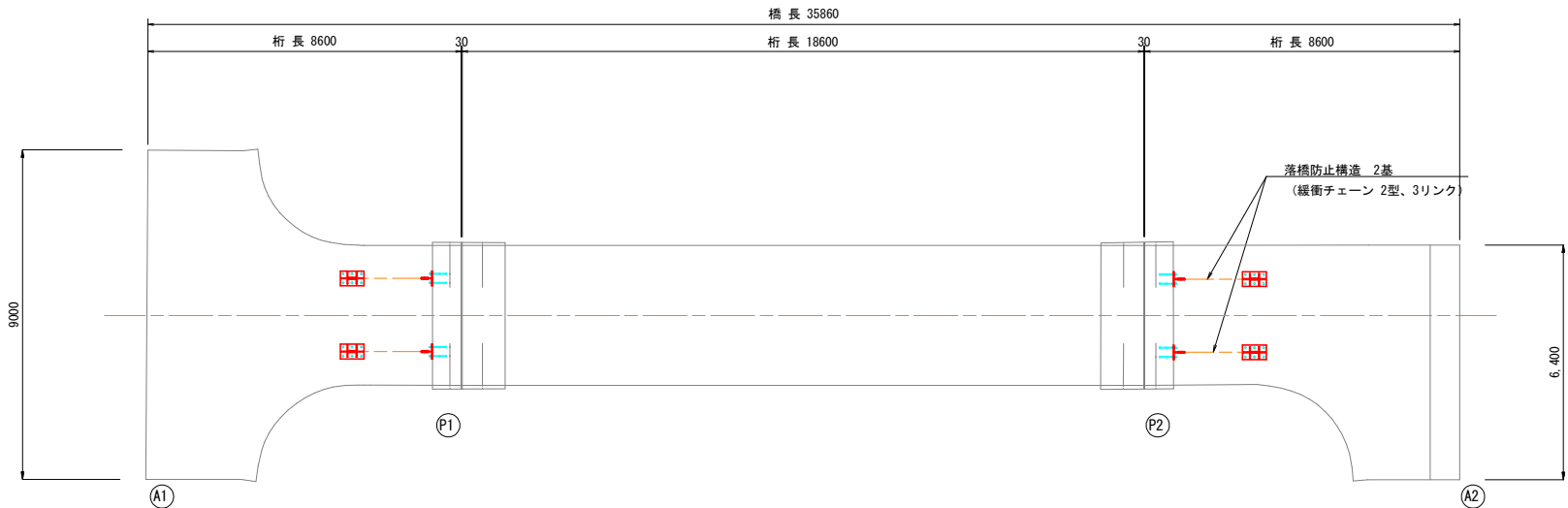
1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
2. 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないように十分配慮すること。
3. 下部工アンカー一定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
4. 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55 アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
5. 特記なき材質はSM490Aを示す。
6. 溶接記号「F・P」は完全溶け込み溶接を示す。
7. 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
8. 落橋防止装置は納入前に完成形にて引張試験等を実施し、
所定の耐震性能を確認すること。
9. 下部エブラケットの背面部はチッピング及び注入材・シール材の処理を行うこと。

路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（１工区）			
図 名	落橋防止装置詳細図（その４）		
位 置	東伯郡琴浦町麓津		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 1 6 葉中の内 7		
令和３年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

落橋防止装置詳細図（その5）
(RC床版部)



施工位置図 S=1:100



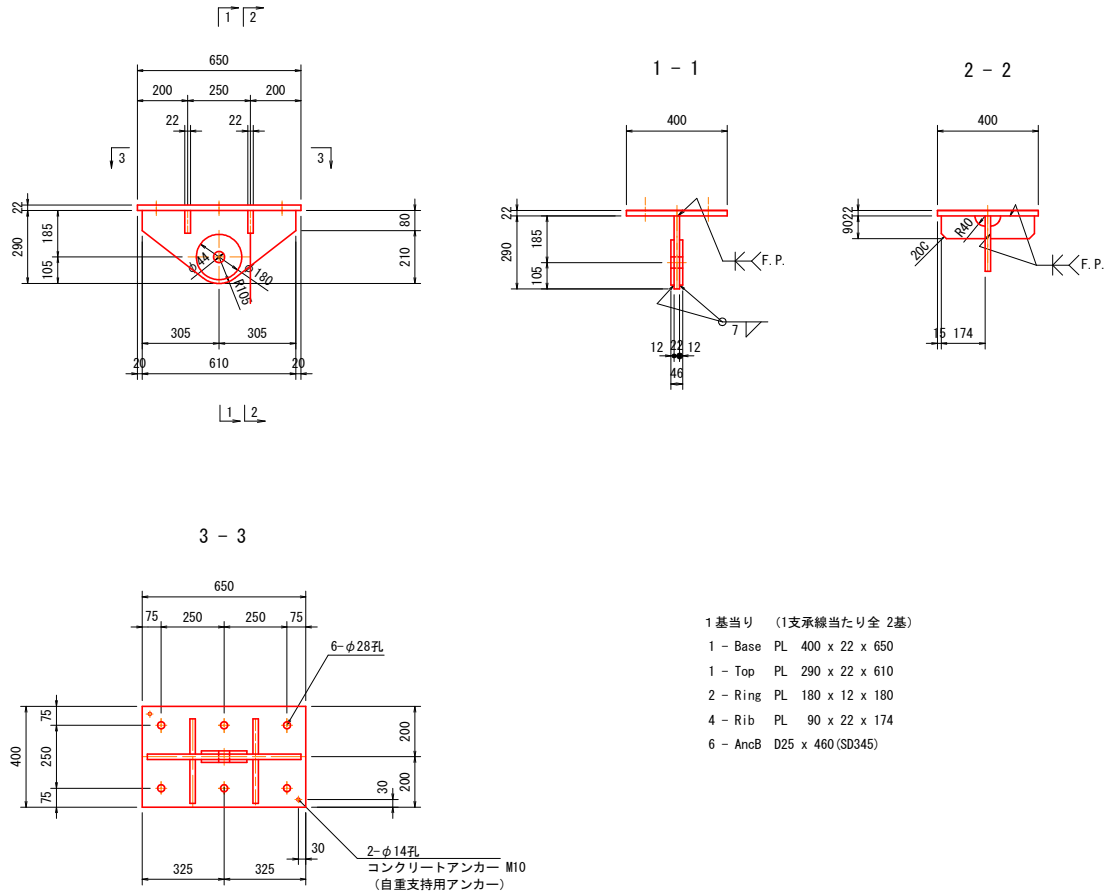
- 注)
- 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
 - 削孔の際は鉄筋探索などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
 - 上下部工アンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
 - 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55 アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
 - 特記なき材質はSM490Aを示す。
 - 溶接記号「F-P」は完全溶け込み溶接を示す。
 - 鋼材接合面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
 - 落橋防止装置（緩衝チェーン）は納入前に完成形（ゴム被覆）にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。
 - ブラケットの背面部はチッピング及び注入材・シール材の処理を行うこと。

路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	落橋防止装置詳細図（その5）		
位 置	東伯郡琴浦町鹿津		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 1 6 葉 中 の 内 8		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

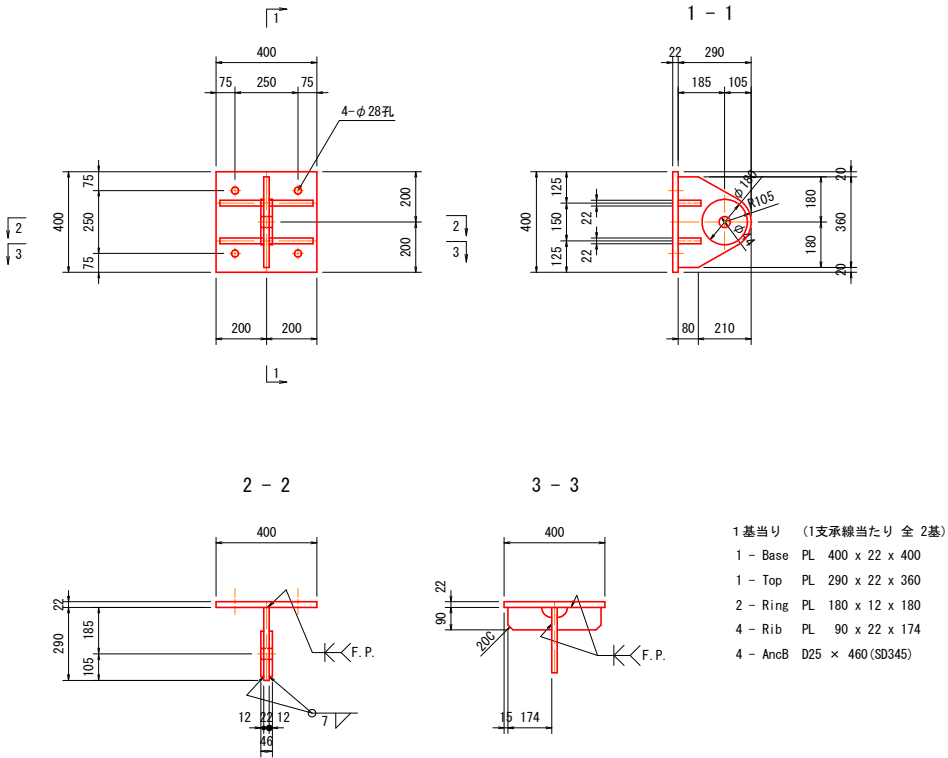
落橋防止装置詳細図（その6）
（RC床版部）

鋼材加工図 S=1:20

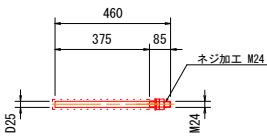
上部エブラケット加工図 S=1:15



下部エブラケット加工図 S=1:15

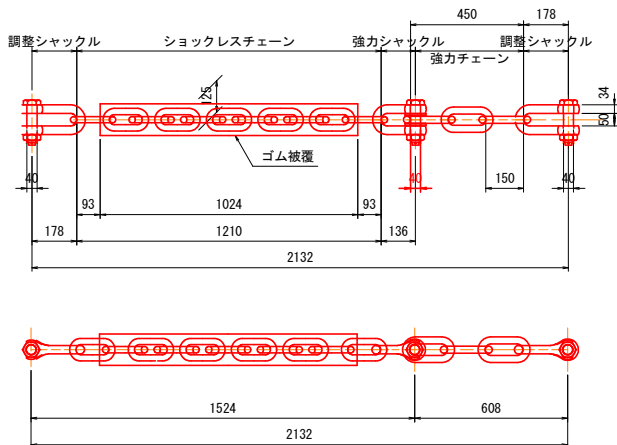


アンカーボルト詳細図 S=1:15



1本当り
1 - D25 x 460 (SD345)
M24 1-N (1種, 3種), 1-W含む

緩衝チェーン詳細図 S=1:15
(2型3リンク, 許容荷重 375kN)



1-ショックレスチェーン 2型 (SCM420H)

3-強力チェーンφ28 (SCM420H)

2-調整シャックルφ34 (SCM435)

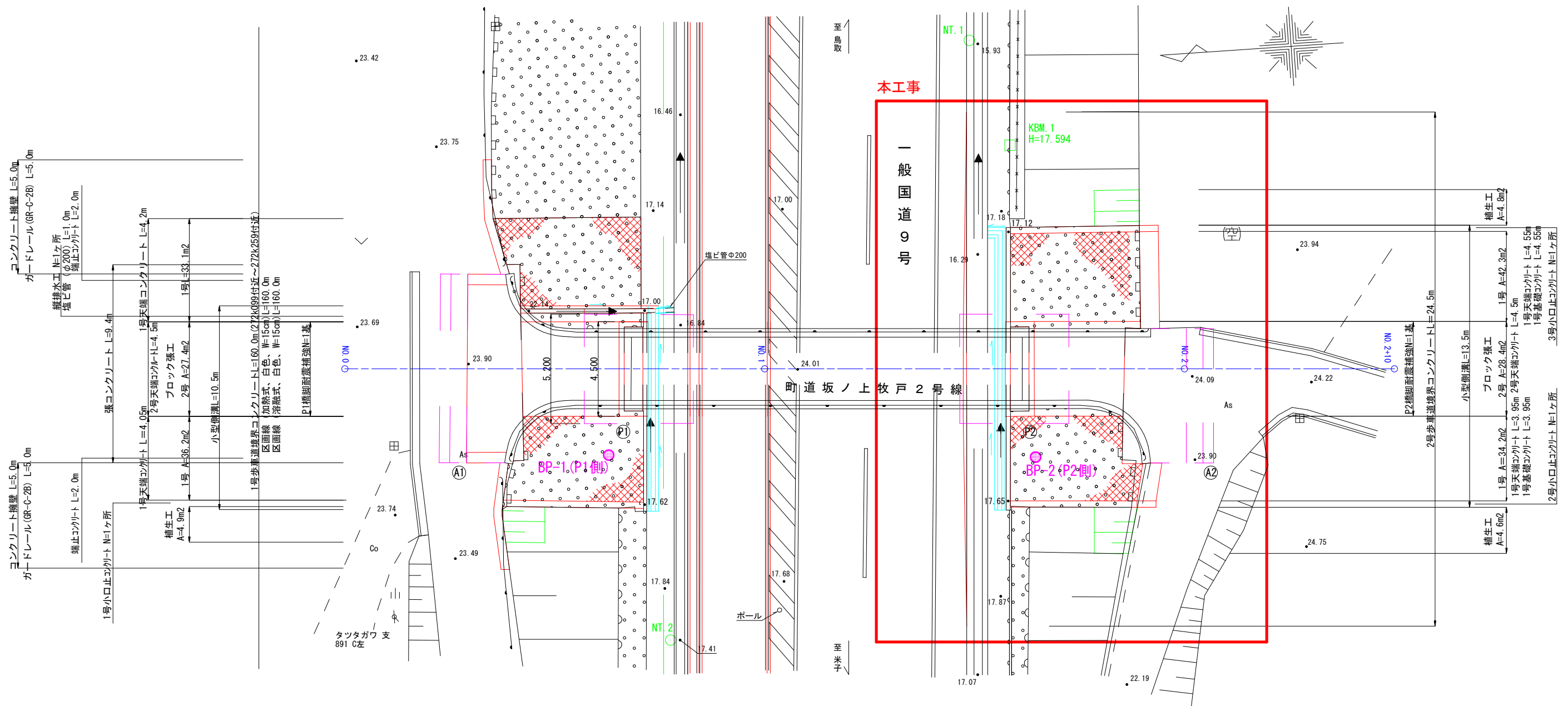
1-強力シャックルφ34 (SCM435)

- 注)
- 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
 - 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
 - 上下部エアンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
 - 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55 アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
 - 特記なき材質はSM490Aを示す。
 - 溶接記号「F・P」は完全溶け込み溶接を示す。
 - 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
 - 落橋防止装置（緩衝チェーン）は納入前に完成形（ゴム被覆）にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。
 - ブラケットの背面部はチッピング及び注入材・シール材の処理を行うこと。

路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	落橋防止装置詳細（その6）		
位 置	東伯郡琴浦町鹿津		
縮 尺	図 示	単 位	
図 号	全 1 6 葉 中 の 内 9		m m
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

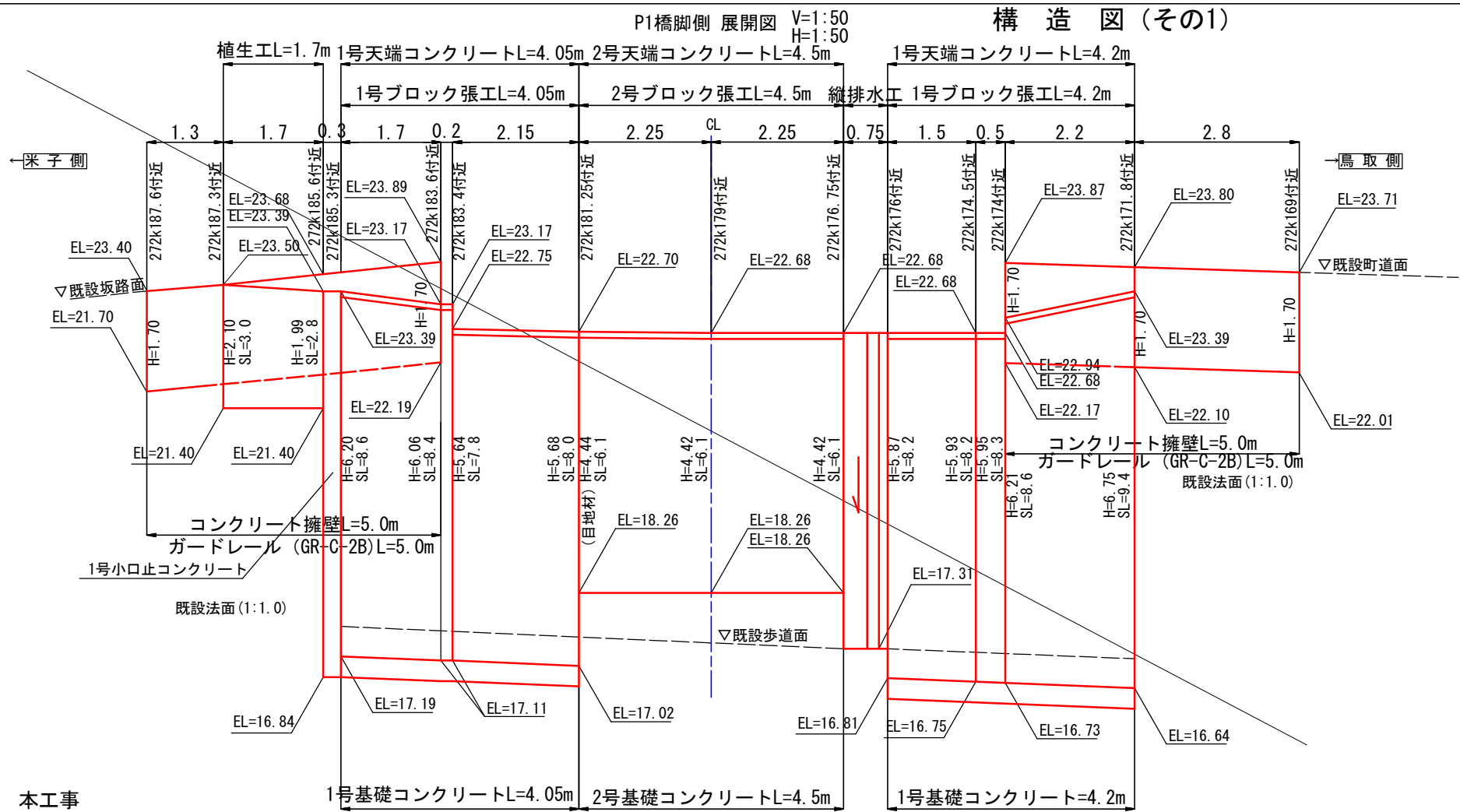
平面图 S=1:100

琴浦町
大字 籠津

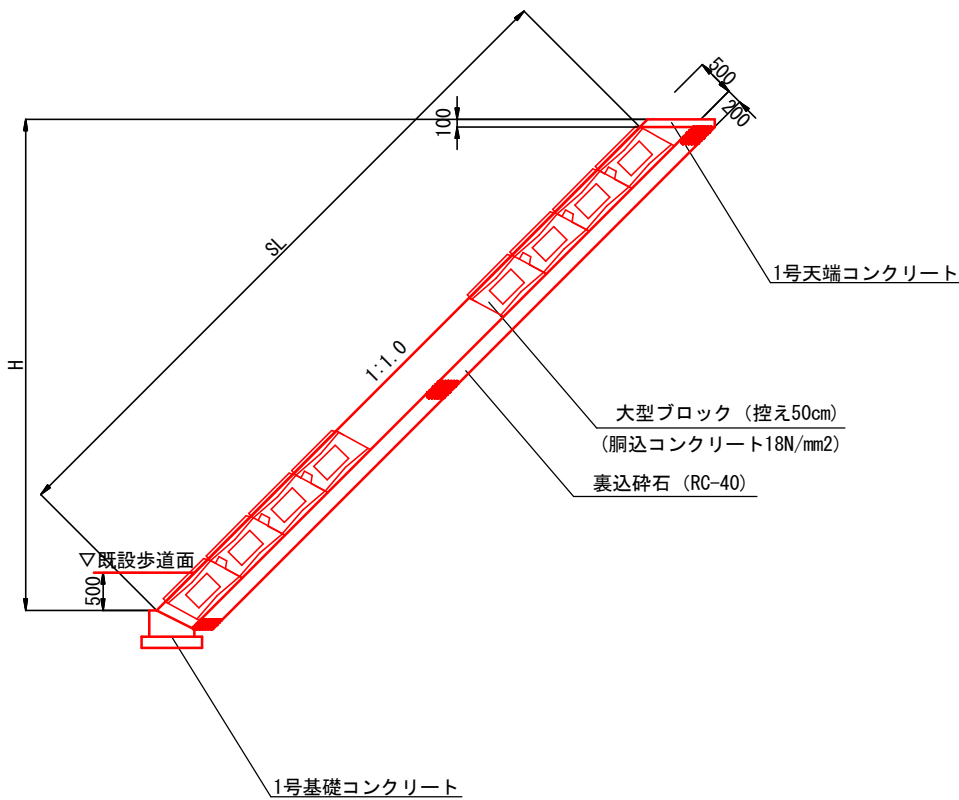


路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図名	付帯平面図		
位置	東伯郡琴浦町荒津		
縮尺	図示	単位	m
図号	全16葉中の内10		
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

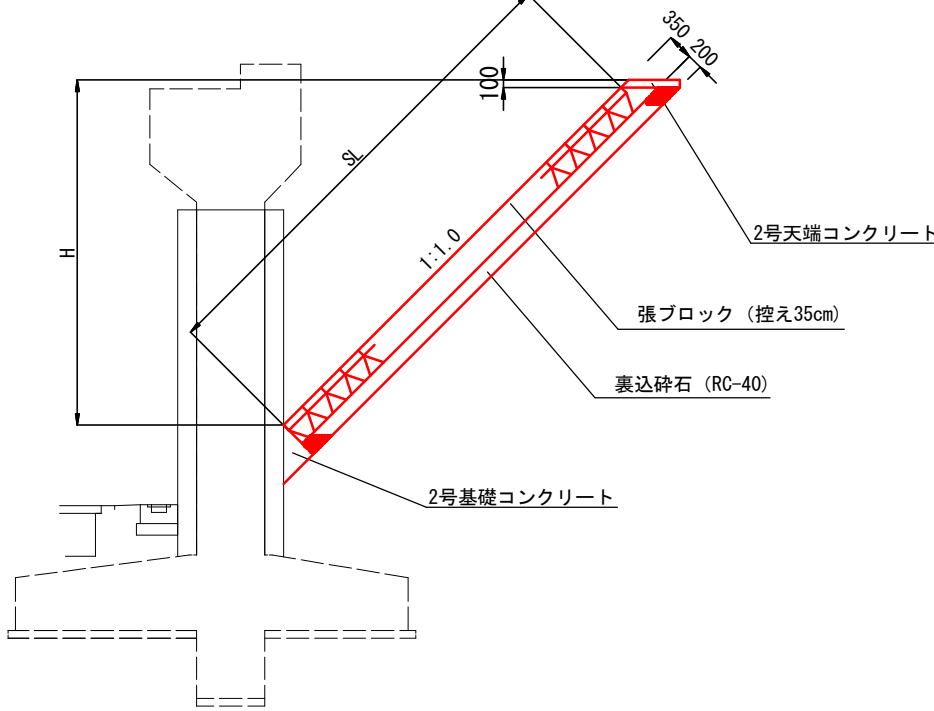
構 造 図 (その1)



1号ブロック張工断面図 S=1:50



2号ブロック張工断面図 S=1:50



留意事項

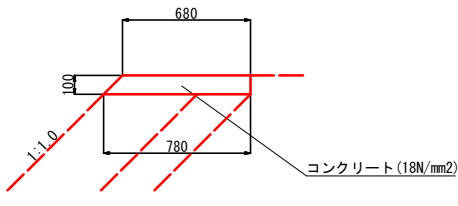
- ブロック張工の展開図は、限られた単点情報に基づき、作成したものであるため、施工に際しては、起工測量にて標高管理を行い施工すること。
- 1号ブロック張工 (大型ブロック積擁壁) の構造としては、ブロック間の結合に、かみ合わせ構造や突起等を用い、胴込コンクリートで練積した形式を基本とする。
- 1号ブロック張工の基礎コンクリートは、RC巻立て付近では既設橋脚のフーチング部と一部干渉する箇所があるので、基礎コンクリート寸法を調整し、施工を行うこと。
- P1橋脚米子側の1号ブロック張工の天端上では、コンクリート擁壁が設置されるが、町道幅との調整の為、天端コンクリート及び小口止工に食い込みが生ずるので、監督員と協議の上、コンクリート擁壁の建て込み位置を決定すること。

路線名	町道 坂ノ上 牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	構 造 図（その1）		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全16葉中の内11		
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

構 造 図 (その2)

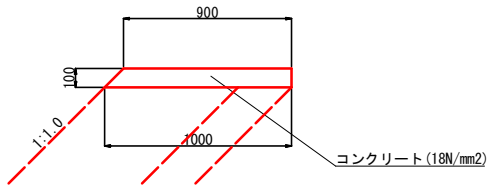
天端コンクリート S=1:20

(2 号)



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	0.730	
型 枠		m ²	2.414	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.073	

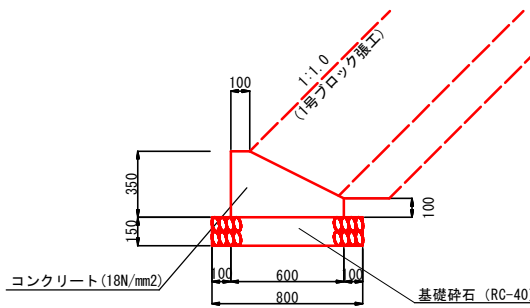
(1 号)



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	0.950	
型 枠		m ²	2.414	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.095	

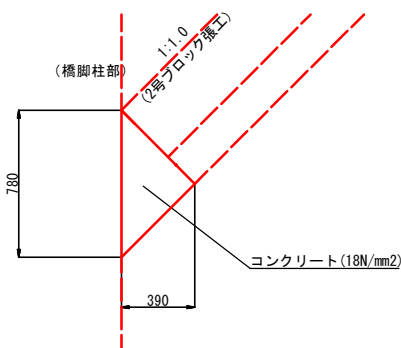
基礎コンクリート S=1:20

(1 号)



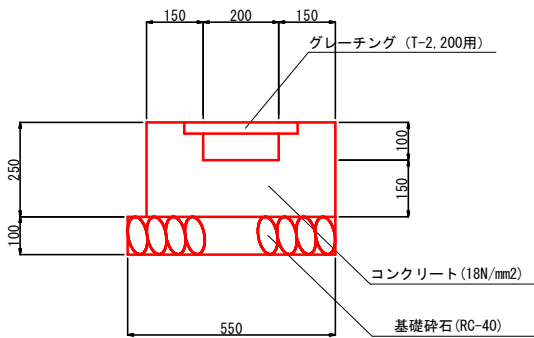
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.475	
型 枠		m ²	4.500	
基 礎 砕 石	RC-40, t=15cm	m ²	8.000	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.148	

(2 号)



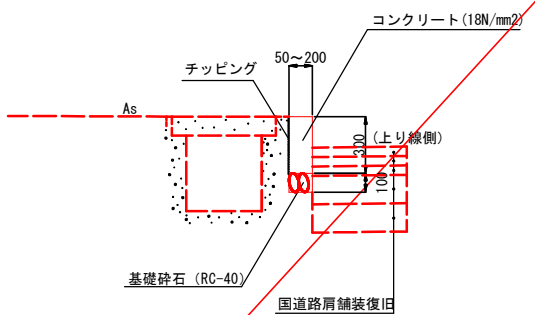
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.521	

小型側溝 S=1:10



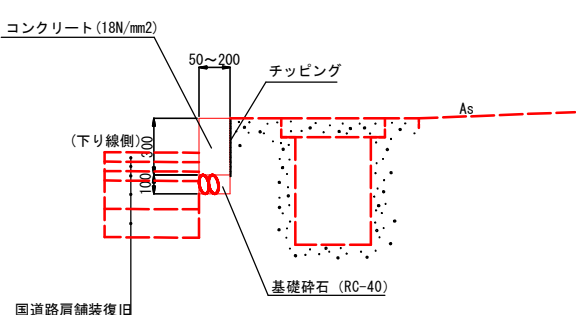
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.050	
型 枠		m ²	10.000	
基 礎 砕 石	RC-40, t=10cm	m ²	5.500	
グレーチング	T-2, 200用	枚	10	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.105	

(1 号)



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	0.375	
型 枠		m ²	3.000	
基 礎 砕 石	RC-40, t=10cm	m ²	1.250	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.038	
チップング		m ²	3.000	

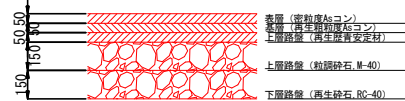
(2 号)



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	0.375	
型 枠		m ²	3.000	
基 礎 砕 石	RC-40, t=10cm	m ²	1.250	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.038	
チップング		m ²	3.000	

舗装復旧構成

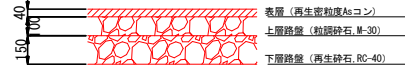
(国道路肩)



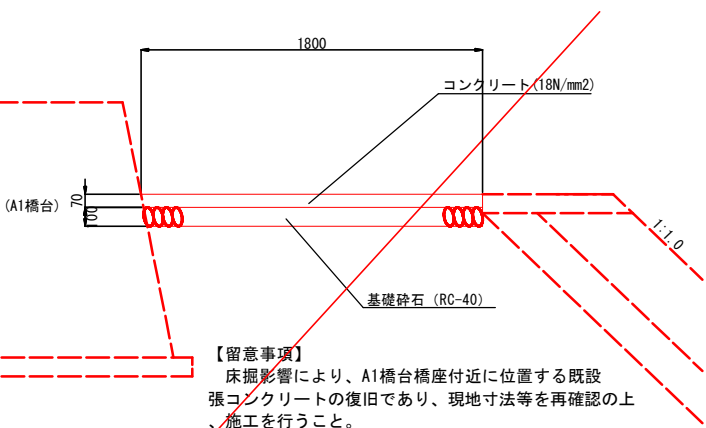
(国道歩道)



(町 道)



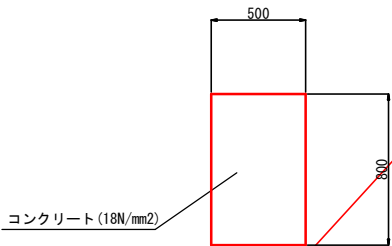
張コンクリート S=1:20



【留意事項】
床掘影響により、A1橋台橋座付近に位置する既設張コンクリートの復旧であり、現地寸法等を再確認の上、施工を行うこと。

材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.260	
目 地 材	t=10mm	m ²	0.126	

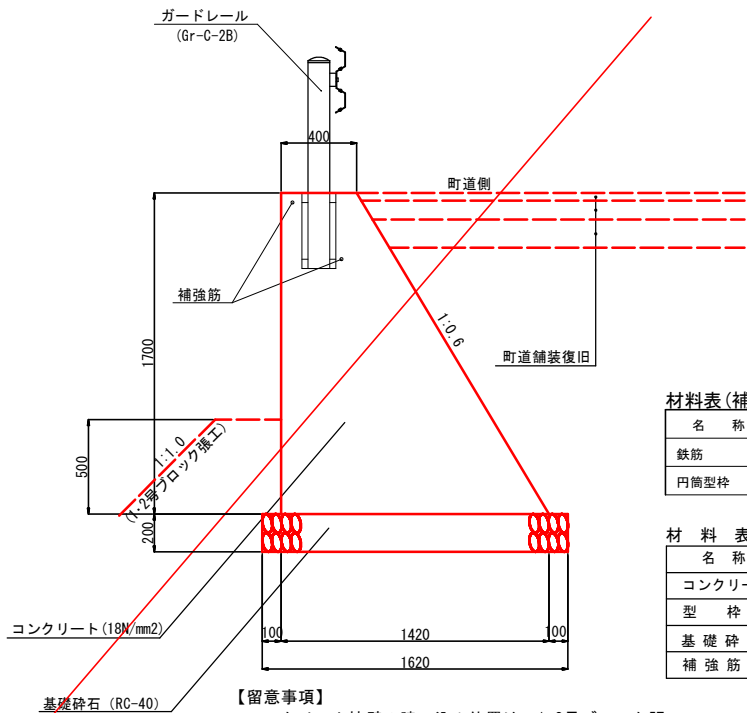
端止コンクリート S=1:20



【留意事項】
床掘影響により、A1橋台橋座付近に位置する既設コンクリートの復旧であり、現地構造寸法等を再確認の上、施工を行うこと。

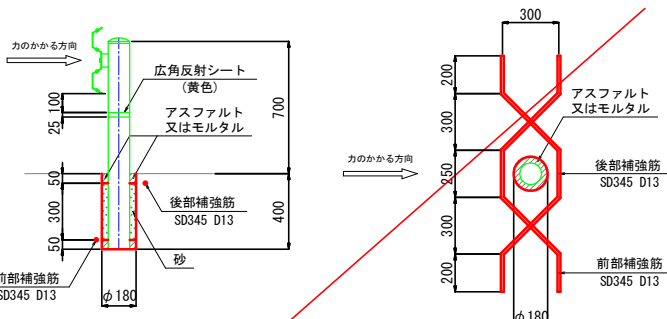
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	4.000	
型 枠		m ²	16.000	

コンクリート擁壁 S=1:20



【留意事項】
コンクリート擁壁の建て込み位置は、1・2号ブロック張工と調整のもと、決定を行うこと。

補 強 筋 S=1:20



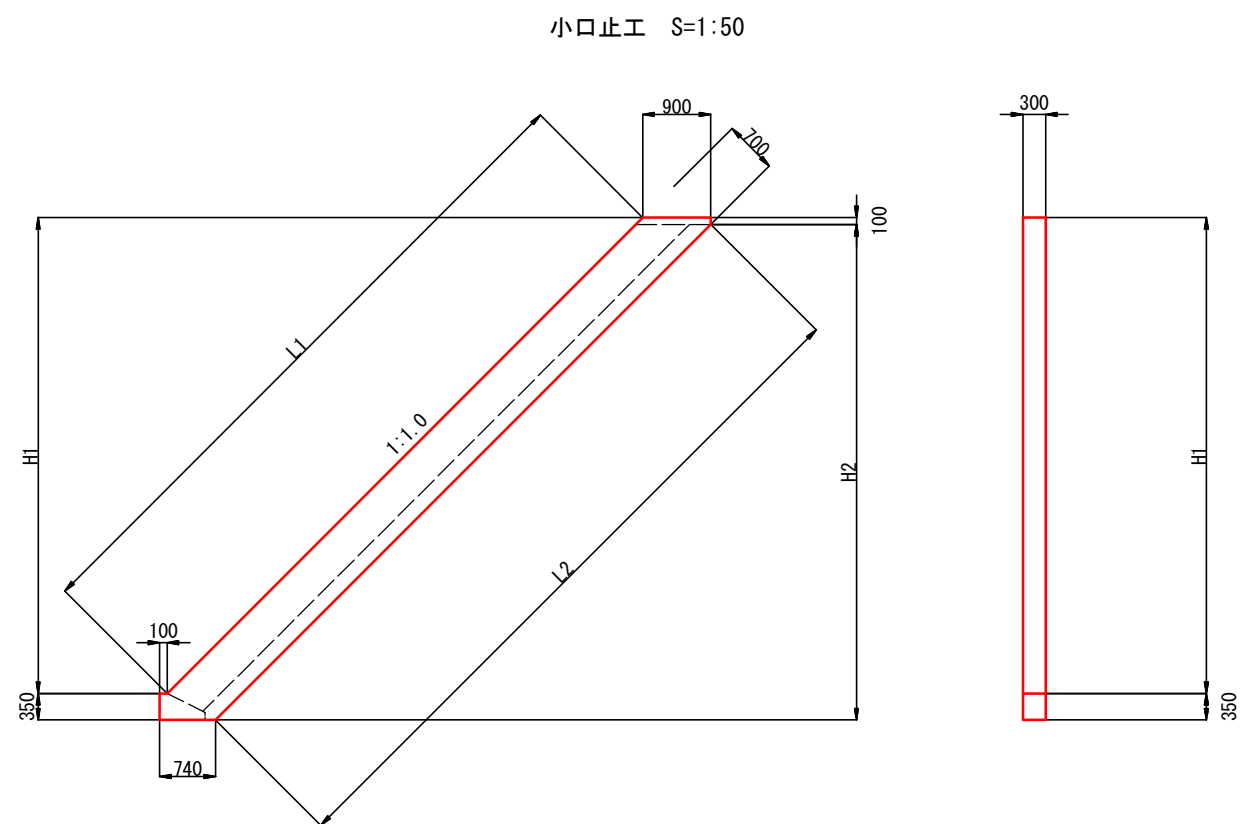
鉄筋質量表						
記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量
		(mm)	(本)	(kg/m)	(kg)	(kg)
前部	D13	1500	1	0.995	1.49	1.49
後部	D13	1500	1	0.995	1.49	1.49
						2.98 kg
						D13 2.98 kg
						合計 合計 2.98 kg

材料表(補強筋)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
鉄筋	SD345 D13	kg	2.98	
円筒型枠	外径φ180	m ²	0.072	

材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18N/mm2	m ³	15.470	
型 枠		m ²	36.825	
基 礎 砕 石	RC-40, t=20cm	m ²	16.200	
補 強 筋	SD345 D13	箇所	5	

路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	構 造 図（その2）		
位 置	東伯郡琴浦町筥津		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 1 6 葉中の内 1 2		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

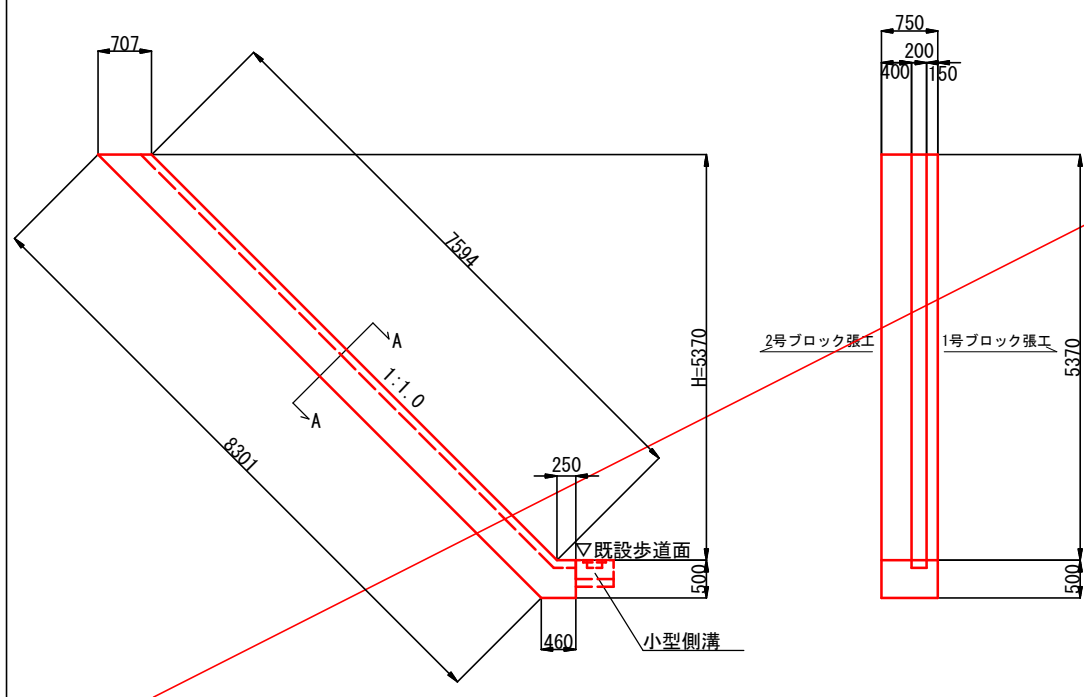
構 造 図 (その3)



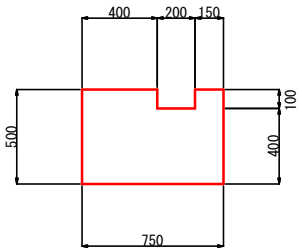
寸 法 表 (m)				
名 称	H1	H2	L1	L2
1 号	6.20	6.45	8.77	9.12
2 号	6.77	7.02	9.57	9.93
3 号	6.35	6.60	8.98	9.33

材 料 表				
号 数	名 称	規 格	単 位	数 量
1 号	コンクリート	18N/mm2	m ³	1.973
	型 枠		m ²	15.678
2 号	コンクリート	18N/mm2	m ³	2.106
	型 枠		m ²	17.045
3 号	コンクリート	18N/mm2	m ³	1.981
	型 枠		m ²	16.035

縦排水工 S=1:50

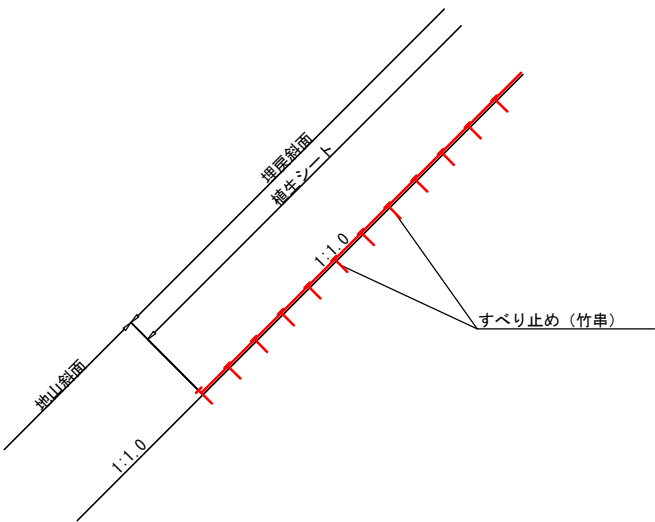


A-A断面図 S=1:20



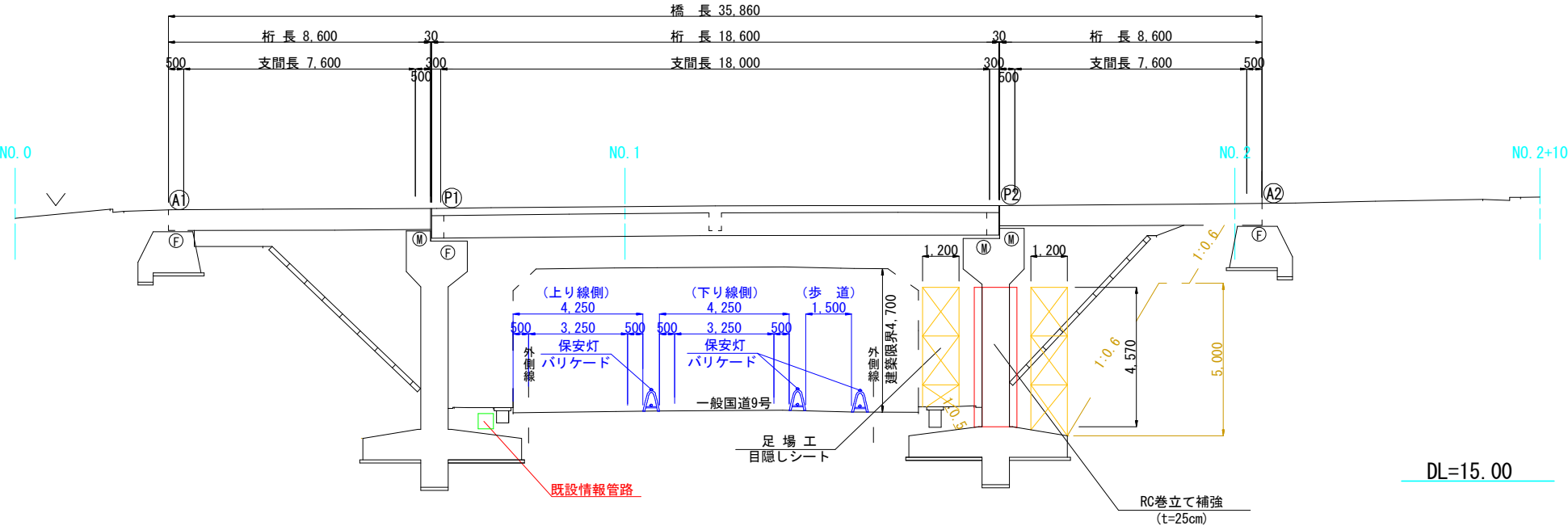
材 料 表 1ヶ所当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	18N/mm2	m ³	2.947
型 枠		m ²	20.781

植生工 S=1:30

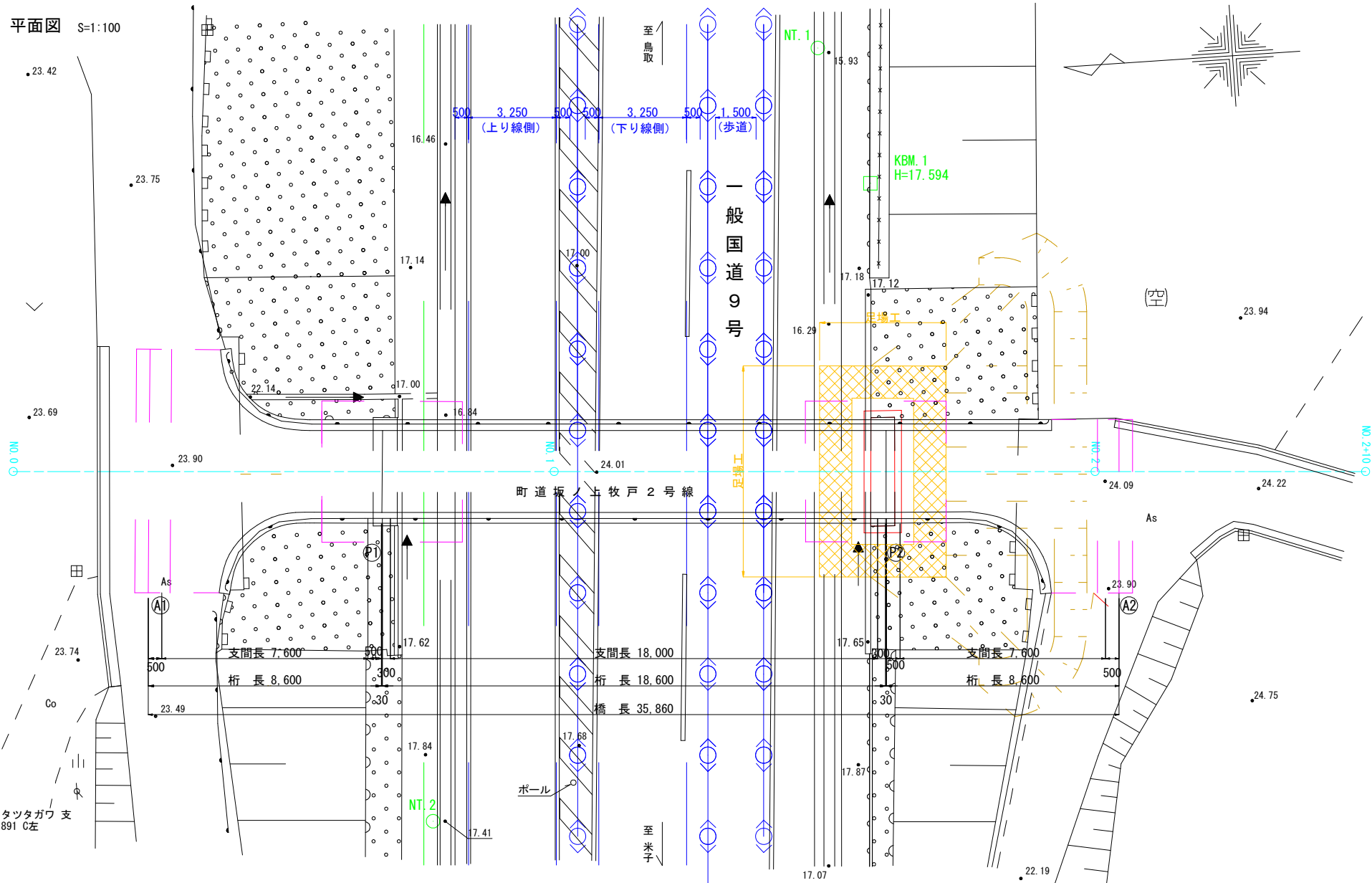


路線名	町 道 坂 ノ 上 牧 戸 2 号 線		
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名	構 造 図 (その3)		
位 置	東伯郡琴浦町筥津		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 1 6 葉 中 の 内 1 3		
令和3年度施工		琴浦町	
琴 浦 町 役 場			

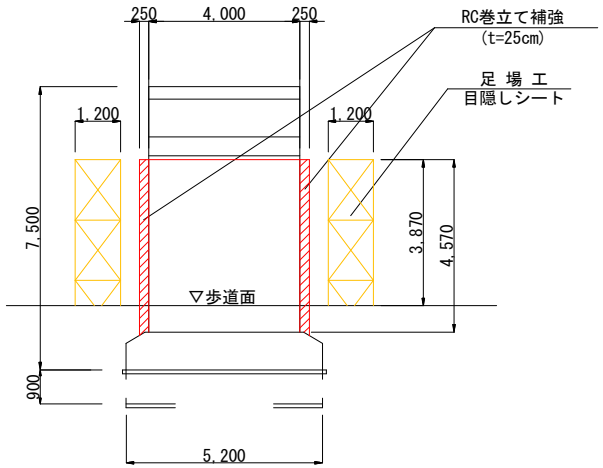
側面図 S=1:100



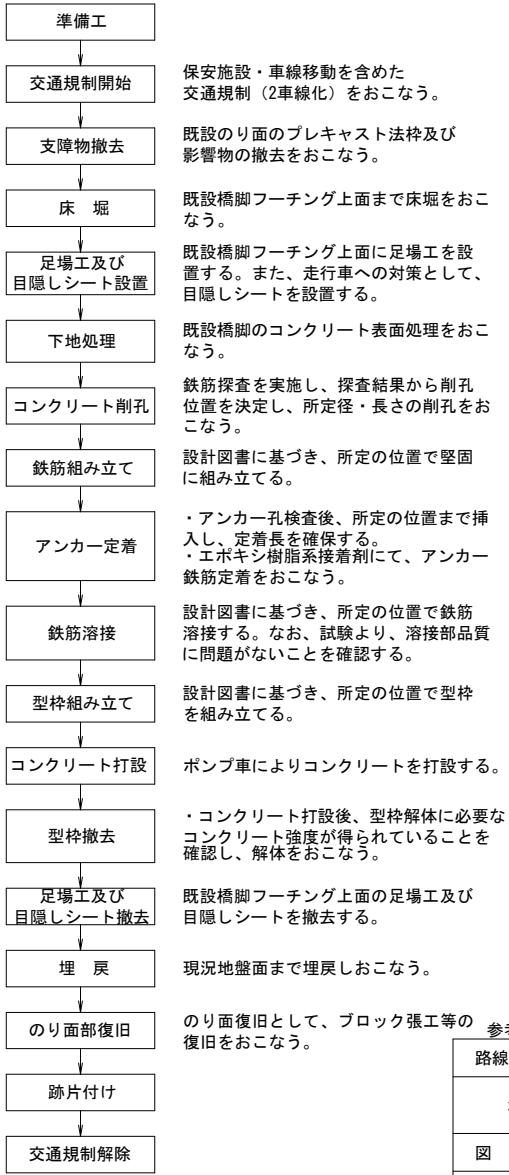
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50

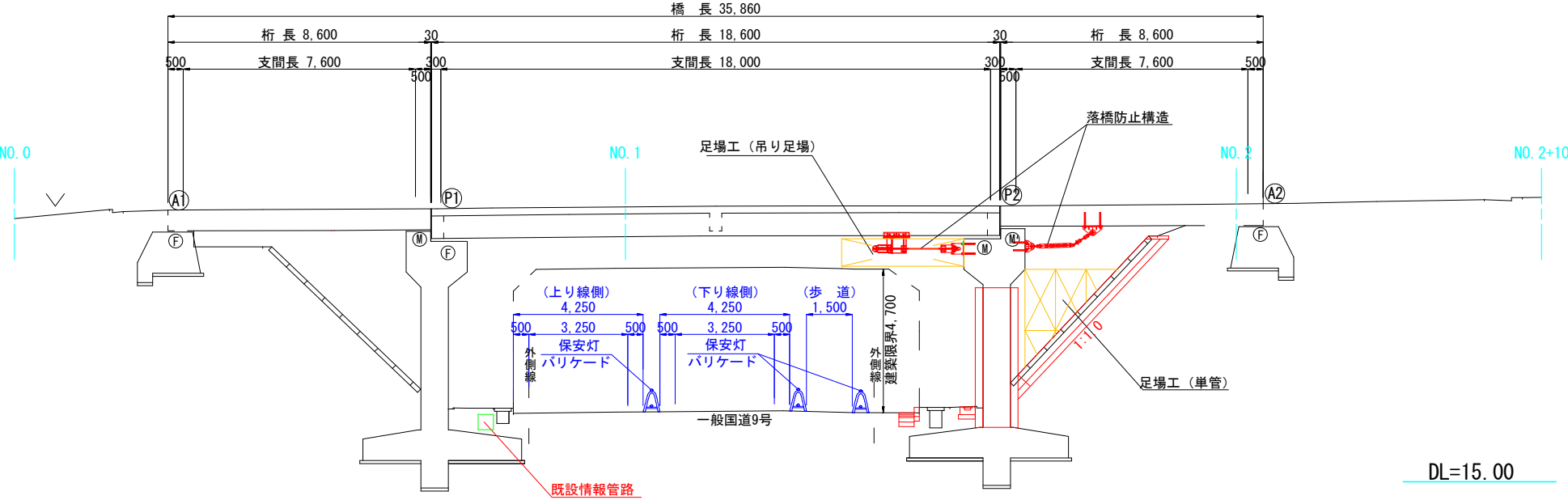


【施工手順】

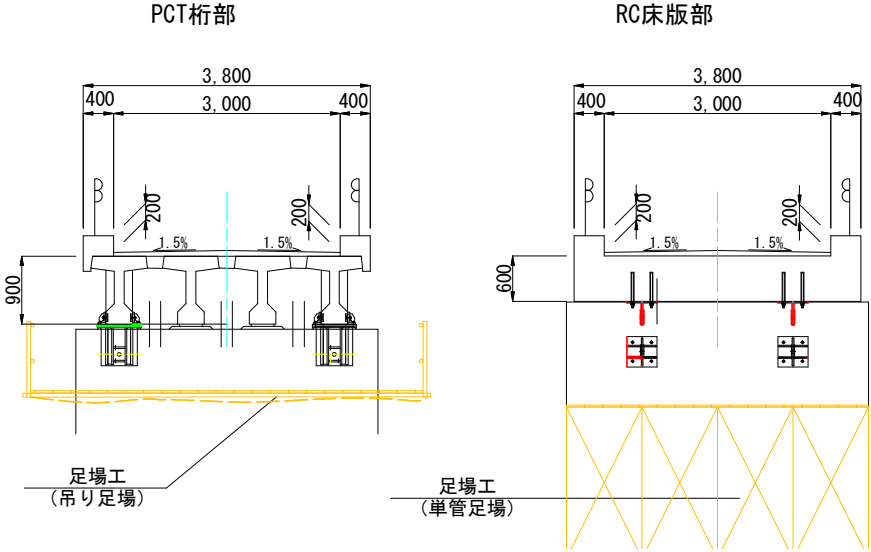


参考図			
路線名		町道 坂ノ上 牧戸2号線	
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図 名		施工計画図（その1）	
位 置		東伯郡琴浦町筥津	
縮 尺		図 示 単 位 m m	
図 号		全16葉中の内14	
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

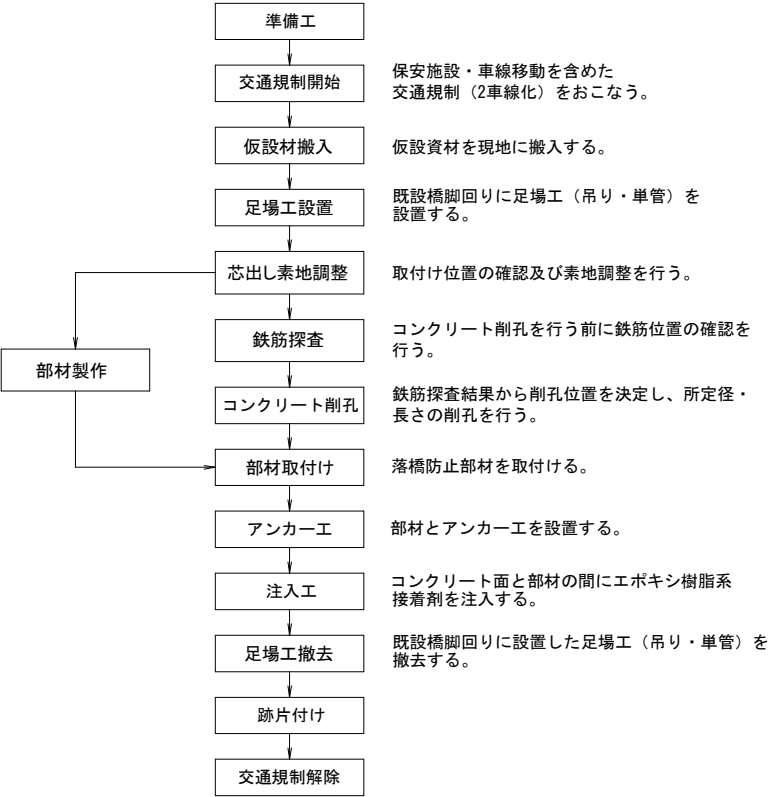
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



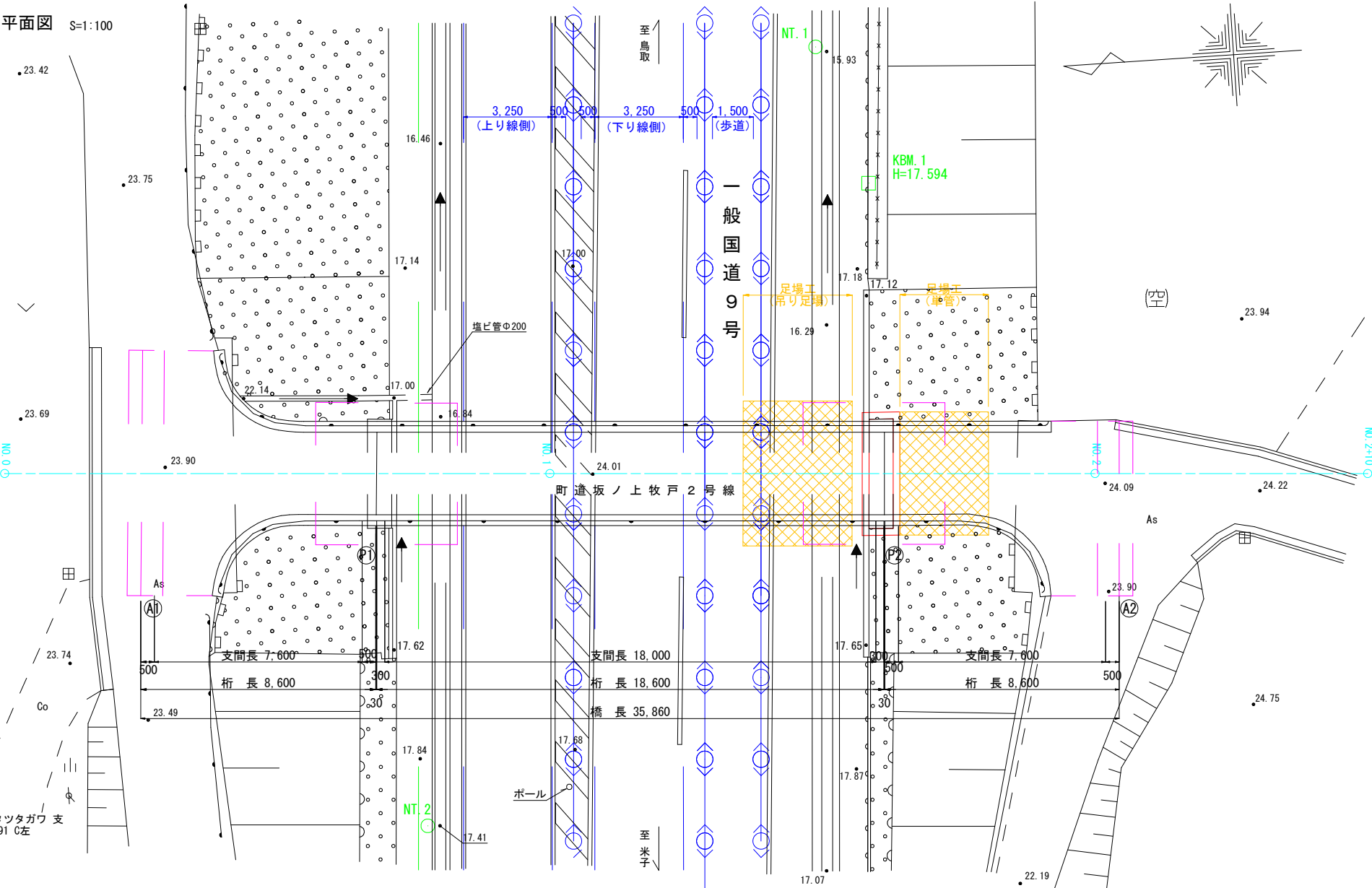
【施工手順】



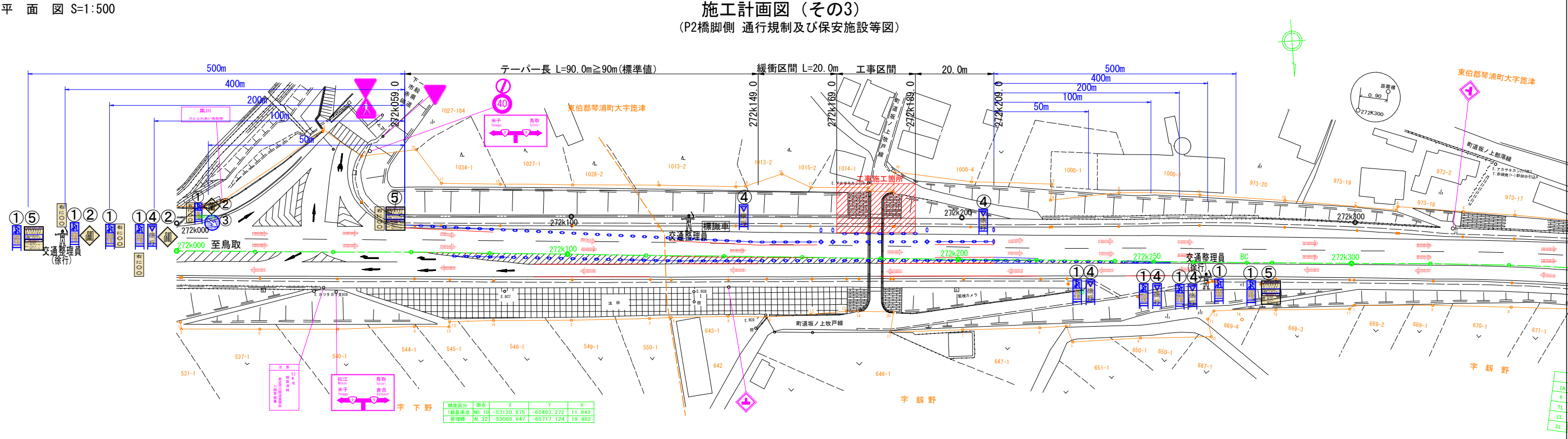
- 留意事項
- ・PCT桁側の足場工は吊り足場を予定しているが、交通規制状況及び施工性等から、単管足場についても考慮のこと。
 - ・部材の横取り・縦取りはチェーンブロック及びギヤードトロリー、ウインチ等により行うこと。

参考図			
路線名		町道坂ノ上牧戸2号線	
坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）			
図名	施工計画図（その2）		
位置	東伯郡琴浦町笹津		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全16葉中の内15		
令和3年度施工			琴浦町
琴浦町役場			

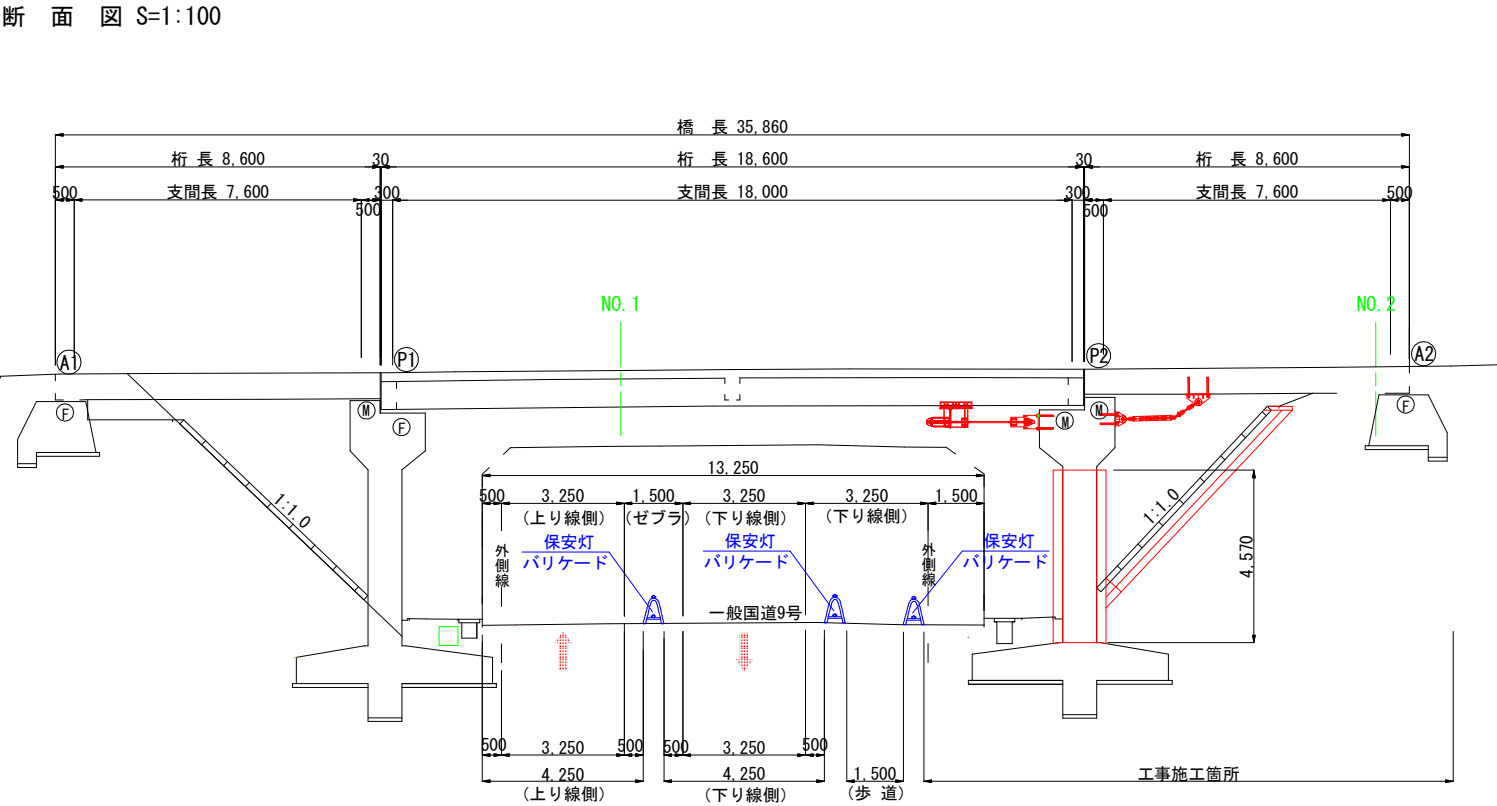
平面図 S=1:100



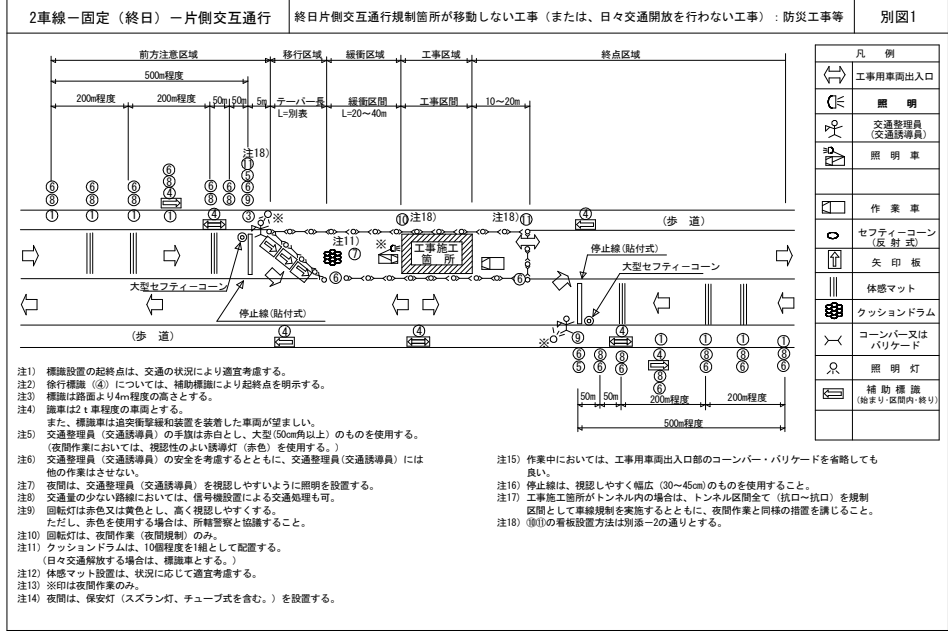
平 面 図 S=1:500



断 面 図 S=1:100



参考：中国地方整備局「平成30年度版 土木工事共通仕様書」（現道工事における保安施設配置図（案））

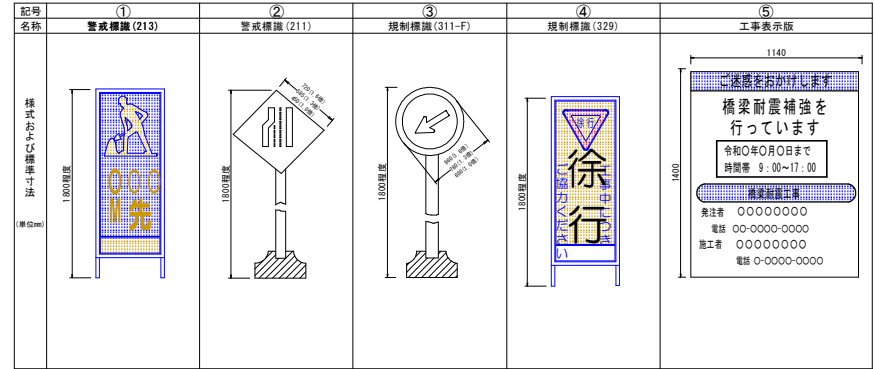


参考：中国地方整備局「平成30年度版 土木工事共通仕様書」（現道工事における保安施設配置図（案））

（別 表）

一すり付け長の標準値と最低基準値(1車線当たり)一

規制速度 (km/h)	概 略 的 道 路 区 分		標準値 (m)		最低基準値 (m)	
	地方部	都市部	地方部	都市部	地方部	都市部
80	国道 市町村道	都道府県道	150	120	75	60
60			120	90	60	45
50			90	75	45	35
40			75	60	35	30
30			60	45	30	20
20			45	30	20	15
※片側交互通行の場合			30	20	15	10



参考図

路線名	町道坂ノ上牧戸2号線
図 名	坂ノ上橋橋梁耐震補強工事（1工区）
位 置	東伯郡琴浦町筭津
縮 尺	図 示 単 位 m m
図 号	全 葉中の内
令和3年度施工	琴浦町
琴浦町役場	